

第七十五回帝國議會 院 鑛業法中改正法律案外一件委員會會議錄(速記)第五回

會議

昭和十五年三月二日(土曜日)午前十時四十九分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 櫻井兵五郎君

理事澤田 利吉君 理事松尾 三藏君

理事篠原 義政君 理事小山田義孝君

理事依光 好秋君 理事川俣 清音君

山本 厚三君 岡野 龍一君

小柳 牧衛君 長野 長廣君

卯尾田毅太郎君 山田 順策君

匹田 銳吉君 木暮武太夫君

久山 知之君 鶴 惣市君

原口初太郎君 箸本 太吉君

東條 貞君 森田 福市君

瀧澤 七郎君 松本治一郎君

加藤 鏢造君 小池 四郎君

長谷 長次君 坂本宗太郎君

岩瀬 亮君

出席國務大臣左ノ如シ 商工大臣 藤原銀次郎君

出席府政委員左ノ如シ 農工商部 小倉 義照君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

鑛業法中改正法律案(政府提出)

砂鑛法中改正法律案(政府提出)

○櫻井委員長 是ヨリ會議ヲ開キマス、前

會ニ引續キ質疑ヲ繼續致シマス、東條貞

君

○東條委員 試掘鑛區ハ試掘鑛區トシテ無

論一ツニ見ラレノデアリマセウケレドモ、

實質カラ言ヒマスト色々事情ガ違フヤウニ

思ハレノデゴザイマスガ、之ニ付キマシ

テ當局ハドンナ風ニ御覽ニナツテ居リマセ

ウカ、同ジ試掘鑛區デアリマシテモ、例ヘ

バ俗ニ申シマス保護鑛區ト云フヤウナ性

質ノモノモアリマセウシ、又交通機關等ノ

關係カラ非常ニ立派ナ鑛物ヲ埋藏シテ居リ

マスル鑛區デアツテモ、今直チニ採算ノ採

レナイ鑛區、或ハ又實際ニ採算ヲヤツテ居

リマシテモ、地質的ナ關係カラ本當ニ企業

ヲ致シマスルニハ大丈夫ト云フ見据ガツカ

スノデ、長イ年月ヲ試掘ニ要シテ居リマス

ルモノモアルト云フ風ニ、試掘鑛區ニモ實

質のニ言ヘバ色々種類ガアラウト思ヒマス

是等ヲ一様ニ扱ヒマスルコトハ無理ガアル

ノデハナイカト思フノデアリマスガ、當局

ハ是等ニ付テドウ云フ風ニ御覽ニナツテ居

リマスルカ

○小金政府委員 洵ニ御尤モナ御質問デア

リマシテ、一口ニ試掘鑛區ト云フケレドモ、

第一ニ其ノ鑛物ノ種類ニ依ツテ非常ニ簡單

ニ採算ガ出來ルモノモアリマスルシ、又相

當所試掘行爲ヲ進メテ行カナケレバ鑛物

ノ狀態ガ分ラナイヤウナモノモアリマスル

シ、ソレカラ又面積モ金屬ハ五千坪以上、

石炭ハ五萬坪以上ト云フコトニナツテ居リ

マシテ、何レモ百萬坪ヲ超エルコトガ出來

ナイヤウニナツテ居リマスガ、面積ニ付テ

モ相當ナ相違ガアリマシテ、一口ニ試掘鑛

區ト云フケレドモ、其ノ方面カラ見マシテ

來保護鑛區トカ豫備鑛區トカ云フヤウナモ

ノガ、試掘鑛區ノ形デ或ル程度マデ保持サ

レテ參リマシタ、所ガ其ノ保護鑛區トカ豫

備鑛區ト云フヤウナモノハ、鑛物ノ狀態ヲ調

ベルコトナクシテ、即チ試掘鑛區ヲ設定シタ

ダケデ放置サレテ居ツタノガ多イデアリ

マス、又相當程度ノ試掘ヲ進メタモノモ勿

論相當デゴザイマスケレドモ、漫然ト試掘

權ヲ一遍獲得シテ、ソレヲ第三十三條ノ二

ニ依リマシテ、隨時期間ガ來ルト通知シテ

行クト云フヤウナモノアリマス、此ノ改正

ニ依リマスルト、サウ云フ鑛區ト雖モ一應

四年間ニ採掘シテ、ソレカラ採掘ノ價值ア

リヤ否ヲ判定スル、採掘ノ價值ガアルナ

ラバ採掘鑛區トシテ保護鑛區、或ハ豫備鑛

區ト云フヤウナ働キヲ爲スノデアリマス、

其ノ場合ニ於キマシテ、勿論採掘鑛區ニ致

シマシタカラト云ツテ、直チニ採掘ヲ具體

的ニ計畫シナケレバナラヌト云フコトハ、

法律ノ第四十條ガアリマスケレドモ、ソレ

ハ強要出來ナイノデアリマス、致サヌ積リ

デアリマス、ヤハリ一定ノ計畫の鑛山開發

ヲ行ツテ行キマス爲ニハ、相當程度ノ豫備

鑛區モ必要デアリマスシ、保護鑛區モ必要

デアリマス、唯鑛物ノ存在ガハツキリシナ

イデ、其ノ儘豫備鑛區或ハ保護鑛區ト云フ

ヤウナコトデ置キマスルト、今後ノ鑛山開

發ニ計畫性ヲ持タセルト云フ見地カラ見マ

シテ、此ノ儘ニシテ行クト行詰ル處モゴザ

イマス、ソコデ此ノ法律第三十三條ノ二ヲ

シテ四年間ヲ與ヘルスウ云フ趣旨ニ致シタ

ノデアリマス、ソレカラ又採算ノ取レナイ

鑛區或ハ採掘ハシテ居ルケレドモ果シテ之

ニ採掘權ヲ設定シテ企業ヲ具體化スルト云

フヤウナ見透ノ付カナイ場合モアラウト思

ヒマス、サウ云フ場合ヲ顧慮致シマシテ、鑛山

監督局ノ職員ヲ出來ルダケ増加致シマス、尙

ホ今後モ必要ニ應ジテ計畫的ニ増加シテ行

キタイト存ジマスガ、相當此ノ方面ノ職員

ヲ増加致シマシタ、尙ホソレダケデハ勿論採

掘ノ結果ヲ企業化シ、或ハ具體的ニ鑛山ヲ經營

開發シテ行クト云フ方面カラ不足デアリマ

スノデ、其ノ場合ニ於キマシテハ、先般設

立セラレマシタ日本產金興業株式會社及ビ

帝國鑛業開發株式會社ノ活動範圍ヲモウ少

シ擴張シ、其ノ活動ヲ敏活ナラシメルヤウ

ニ考慮シテ居リマス、隨ヒマシテ採掘ヲセ

ラレルニ付キマシテモ亦試掘ヲ實行サレン

トスルニ際シマシテモ、是等ノ會社ヲ利用

スルコトニ依リマシテ、或ハ共同鑛業權者

或ハ採掘權デアル場合ニ於キマシテハ之ヲ

擔保ニシテ、是等ト共同シテ開發ニ當ツテ

貫フ、斯ウ云フ處置ヲ講ズルノデアリマス、

尙ホ試掘ノ期間ハ大體日本ノ交通狀態及ビ

地質ノ概況等カラ見マシテ、大體百萬坪以

下デアアルナラバ四年間ノ中ニハ相當ナ採掘

ガ出來ルデアラウ、斯ウ云フ見地デ其ノ期

間ヲ四年ト定メタノデアリマス

○東條委員 採掘權ハ永久權デアルト云フ

コトヲ同ツタノデアリマス、併シ一年以內

付託議案
鑛業法中改正法律案(政府提出)
(第六二號)
砂鑛法中改正法律案(政府提出)
(第六三號)

デハ認可ヲ受ケルコトニナツテ居リマスガ、今ノ御説明ニ依リマス、探掘權ヲ得テ、保護鑛區或ハ豫防鑛區トシテ仕事ニ手ヲ著ケナクテモ宜シト云フコトデアリマス、私法律ノコトハ素人デ能ク分リマセヌガ、一年以内ニ著手シナカッタラバ取消ストカ何ト云フヤウナ明文ガアルニモ拘ラズ、保護鑛區及ビ豫防鑛區トシテ探掘權サヘ得レバ、何年デモ投ゲテ置イテ差支ナイト云フ御趣旨ノヤウニ今拜聽シタノデアリマスガ、サウ云フコトデアリマスガ

○小金政府委員 私ノ説明ガ少シク足ラナカッタノデゴザイマスガ、法律ノ第四十條ハ今東條サンノ仰セノ通り、假トシテ、鑛業權者ガ正當ノ理由ナクシテ登錄ノ日カラ一年以内ニ事業ニ著手シナイ場合ニ於テハ鑛業權ヲ取消ストコトヲ得ルト云フコトニナツテ居リマス、此ノ條項ノ解釋竝ニ其ノ運用デアリマスガ、豫備鑛區トカ或ハ保護鑛區ト云フモノニ付キマシテハ、是ハ登錄ノ日カラ一年以内ニ著手シナクテモ正當デアルト云フヤウニ今マデ解釋致シテ居リマス、ソコデ此ノ四十條ノ規定ノ性質デアリマスガ、是ハ「鑛業權ヲ取消ストコトヲ得」デアリマシテ、必ズシモ常ニ取消サナケレバナラスコトモナイノデアリマス、併シナガラ表面ノ解釋カラ參リマス、相當鑛業權ハ取消サレル場合ガ生ズル等デアリマス、併シナガラ今マデ之ヲ運用シタコトハゴザイマセヌ、コ

コ數年來第四十條ノ規定ヲモウ少シ嚴格ニ解釋シテ、ドン／＼鑛業權ヲ取消シタラドウカト云フ御意見ヲ私共ハ隨所ニ於テ承ツテ居リマスガ、此ノ四十條ヲ不用意ニ適用致シマス、非常ナ混亂ヲ來ス虞ガゴザイマス、ソコデソレ等ノ點ヲモ相當考慮致シ

マシテ、昭和十三年法律第三十五號デ、重要鑛物増産法ト云フモノヲ公布シテ、之ヲ今施行シテ居ルノデアリマス、之ニ依リマスルト、事業計畫ヲ一定ノ山ニ對シテハ差出スベキ義務ヲ命ジテ居リマス、此ノ事業計畫ノ方デ色々開發ノ指針ヲ政府ガ與ヘテ居リマス、尙ホ施業案ガ今度ノ改正ニ依リマシテハ認可主義ニナツテ居リマスガ、是ハ現實ノ問題トシテ殆ド認可ニシヨウガ、居出ニシヨウガ同ジデアリマシテ、殊ニ現在ニ於キマシテハ施業案ハ届出主義デアリマスガ、變更ヲ命ズル必要ガアレバ變更ヲ命ズルコトガ出來ルト云フ風ニナツテ居リマシテ、實質的ニハ少シモ變リマセヌ、却テ業者トシテハ認可主義ニシテ、政府トノ計畫遂行ニ付テビツクリシタ意見ヲ持ツタ方ガ宜イト云フ利益モゴザイマス、サウ云フヤウナ關係デ、探掘鑛區ニ致シマシテモ、直チニ施業案ヲ出ス必要ハゴザイマセヌ、唯政府ガ此ノ鑛山ハ速ニ企業ヲ擴張シテ、山ヲ開發スベキデアルト云フ見解ヲ持チマシテハ、重要鑛物増産法ヲ活用致シマシテ、其ノ方面カラ開發ヲ強制スルト云フ方法ヲ執ルノデゴザイマス

○東條委員 一體鑛業權ト云フ上カラ見マシテ、御説明ヲ伺ヒマス、保護鑛區或ハ豫備鑛區トシテ留保シテ置カナケレバナライ鑛區ニ對シマシテハ、ヤハリ探掘權ト云フヨリハ試掘權ト云フ方が相應シイノデハナイカト思ハレルヤウナ氣ガ致スノデアリマスルガ、一體探掘權ヲ設定致シマスルノニ付テハ、無論相當ノ探掘ヲ致シマシテ、是ダケノ鑛物ガ埋藏サレテ居ルト云フコトガ明カニナリ、同時ニソレニ對シマシテ探掘ノ計畫ガ適當ニ立テラレナケレバ御許

シニナラスモノダト考ヘテ居ルノデアリマスルガ、實際ノ御取扱ハドウ云フ風ニナツテ居リマスカ

○小金政府委員 探掘ノ價值アリト云フ認定ガ出來レバ、之ニ探掘權ヲ設定致シテ居リマス

○東條委員 其ノ探掘ノ價值アリト御認めニナリマスニ付テハ、唯紙ノ上ニアル文字、ダケデハナク、實質的ニ御調べニナルコトト思ヒマスガ、唯鑛業權者ガ宜イ加減ト云フト語弊ガアルカモ知レマセヌガ、大體自分ノ手デ調査シタコトニ依ツテ企業計畫ガ出來テ居レバ宜イト云フ行キ方デアリマスカ、伺ヒマス、技術者ヲ實地ニ派シテ御調べニナルヤウデアリマスガ、實際ニ相當御調べニナツタ上デ、其ノ書面ニアリマスモノガ事實ト認メラレル場合ニ於テ御判斷ニナルノデアリマスカ

○小金政府委員 探掘願ガ出タ場合ニ於キマシテハ、原則トシテ實地調査ヲスル建前ニナツテ居リマス、併シナガラ最小限度ニ於キマシテハ、鑛物ノ存在スルト云フコトガ明瞭デナケレバイカスト云フコト、大體ニ於テ稼行ノ價值アリト云フ認定ガ立ツコトヲ原則ト致シテ居リマス、併シナガラ一例ヲ申上ゲマス、金ノ如キモノデアリマスガ、是ハ今日ニ於キマシテハ、相當ナ

貧鑛、即チ從來ナラバ或ハ探掘ノ價值アリヤ否ヤノ岐路ニ立ツヤウナモノデアツタト致シマシテモ、今新産金ノ政策ニ付キマシテハ、特別ノ方策ヲ執ツテ居リマスノデ、是等ニ付キマシテハ、從來ト違ツタ判斷ヲ或ル程度マデ下シテ宜シイノデハナイカト云フ風ニ考ヘテ居リマス

○東條委員 サウ致シマス、少クトモ探掘經營ニ値スルダケノ鑛物ノアルト云フコトヲ最小限度事實ノ上ニ明ニ致サナケレバナラス、即チ探掘致サナケレバナラスト云フコトニナル、鑛業ノ種類ニ依リマシテ、自ラ違ヒマセウケレドモ、相當ノ大資本ヲ下シテ經營ヲ致シマスル場合ニハ、少クトモ其ノ鑛區ノ周圍ナリ、鑛物ガ存在スルト考ヘラレマスル地帯全體ヲ、所謂保護鑛區トカ、豫備鑛區トカ云フ意味デ權利ヲ留保シテ居リマス必要ガアルコトハ、是ハ認めナケレバナラスト思ヒマス、今ノ御説明ニ依ツテモ當局モ御認めニナツテ居ルノデアリマス、此ノ廣イ區域ニ對シマシテ、實際ニ稼行ニ値スルダケノ鑛物ガアルカナイカト云フコトヲ調べマスルノニハ、相當ノ探掘ヲ致サナケレバナラスコトニナルノデアリマス、是ニハ相當ノ費用ト資材ト勞力ヲ要スルノデアリマス、之ヲ今御提出ノ資料ニ依ツテ見マシテモ、試掘出願ニ對シテ探掘願ガ五〇％位ノモノデアリマスガ、此ノ澤山ナ鑛區、出願致シマスル者ハ宜イカ惡イカ分ラヌガ、何カアリサウダカラ願ツテ置カウト云フノガ澤山アルコトモ承知シテ居リマスガ、是ダケノモノヲ皆或ル期間内ニ相當ノ探掘ヲスルト云フコトデアラナラバ、莫大ナル資材ト費用ト勞力ガ必要デアル、今日ノ事業界ニ於テ資材ヤ勞力ガ缺乏シテ居リマスコトハ、申上ゲルマデモナク十分御分リノコトデアリマス、直チニ其處カラ鑛物ヲ出スト云フ見込ナク、將來何時之ヲ掘出スカ分ラナイモノ爲ニ左様ナモノヲ使ヒマスルコトハ、資本ノ上カラ言ヒマシテモ、不必要ナ固定デアリマス、殊ニ斯ウ云フ資材、勞力ノ足りマセヌ場合ニ、左様ナコトヲ致スト云フコトハ、所謂生産擴

充ノ本旨ニ逆行スルコトニナリハセヌカト考ヘルノデアリマスガ、當局ノ御意見ハ如何デアリマスカ

○小金政府委員 相當資材、勞力ノ方面ニ於テモ窮屈ナ時ニ、各方面ニ互ツテ多數ノ試掘ヲヤラスコトニ付テハ、相當用意ガアルカト云フヤウナ御質問デアリマス、鑛山ノ開發ニ付キマシテハ、是ハナント申シマシテモ産業ノ基本デアリマスノデ、資材、費用、勞力其ノ他ニ付キマシテハ、關係方面ト協力致シマシテ、出來ルダケノコトヲ致ス計畫デゴザイマス、現在鑛山用ノ資材其ノ他ニ付キマシテハ、相當優遇ノナ取扱ヲ致シテ居リマス、之ヲ疎カニ致シマスルト、基本資材ノ生産ガ減ル虞ガアリマス、只今試掘權トシテ舉ゲラレテ居リマスル其ノ統計表ハ、實ハ現在ノ法律制度ガ三十三條ノ二ノ爲ニ非常ニ統計ノ正確ヲ缺イテ居リマス、即チ或人ハ試掘鑛區稅ヲ拂ヒ、出願手數料登錄料ヲ拂ツテ置ケバ、一遍試掘權ヲ取ツタ者ハ何處マデモソレヲ續ケテ行ク、敢テ探鑛モシナケレバ試掘モシナイ、即チ鑛山ノ開發ニ熱意ヲ持タクテモ、鑛區ガ保持セラレマスノデ、其ノ儘放ツテアルノガ非常ニ多イ實情デアリマス、又中ニハ試掘ヲ行ヒ或ハ探鑛ヲ行ツテ、探掘權ヲ設定スルニ十分適シタモノデアリマシテモ、探掘願ヲシテ來ラレナイト云フ向ガ相當アル實情デアリマス、ソレハ色々都合モアリマセウシ、又法律ノ建前カラ一昨日申上ガタト存ジマスガ、試掘權デアリ間ニハ之ニ探掘權ヲ設定シロト云フ命令ガ出來ナイノデ、三十三條ノ二カ何カデソレガ期間ガ來テ出願ノ形ニナツタ時ニ、初メテ之ヲ探掘願ニ轉換シロト云フ命令ガ出來ルト云フ

組織ニナツテ居リマスガ、其處ヲノ點モハツキリ統計其ノ他ガ出來ナイ原因ノ一ツニナツテ居リマス、サウ云フ風ナ實情デアリマシテ、之ヲ此ノ法律ヲ施行シテ四年間ニ大體今ノ試掘權者ガ試掘ヲシタイト云フ御希望ガアルナラバ、ソレニ付キマシテハ出來ルダケノ措置ヲ講ズルコトニ致シマス

○東條委員 資材ヤ勞力ガ廻ルカト云フコト、用意ガアルカト云フコトヲ御尋シタノデハナイノデアリマシテ、現在石炭ニ致シマシテモ、金ニ致シマシテモ、其ノ他ノ鑛物ニ致シマシテモ、政府モ經營者モ有ユル努力ヲ拂ツテ増産ヲ計畫致シテ居リ、實際ニヤツテ居リマスケレドモ、尙ホ資材足ラズ勞力足ラズト云フコトニ困ツテ居ルヤウナ場合ニ、直チニ隊行ヲスルノデハナイ試掘ノ爲ニ、多數ノ資材ヤ勞力ヲ使ヒマスルコトガ良イト御考ニナルノカ、サウ云フコトヲ致シマスルコトハ生産擴充ノ非常ナ切迫致シテ居リマスコトニ、逆行スルコトニナリハセヌカト云フコトヲ御尋ヲ致スノデアリマス

○小金政府委員 試掘ハ鑛業經營ノ基本ヲ爲スモノデアリマスカラ、相當犧牲ヲ拂ヒマシテモ、試掘又ハ探鑛ノ十分行ハナケレバ、生産ヲ維持スルコトサハ困難デアリマス、鑛業ハ工場經營ト根本的ニ異リマシテ、一遍取ツテシマツタ鑛物ハ其處ニゴザイマセヌノデ、鑛脈ヲ辿リ鑛床ヲ傳ツテ全然新シイ所カラ其ノ資源ヲ掘出スノデアリマスカラ、前ノ年ノ産額ヲ維持スルト云フコトハ、前ノ産額ト同ジヤウナ新シイ開發ヲ行フ、斯ウ云フコトニ相成リマス、サウ云フ次第デアリマスカラ、鑛産額ノ維持ヲ圖ルト云フコトニ付キマシテハ、餘程ノ犧牲

ヲ拂ツテ、試掘又ハ探鑛ヲ先行セシメナケレバナラヌト云フノデアリマスカラ、其ノ方ノ立場カラ現在ノ生産擴充ヲヤツテ行ク爲ニハ、相當ナモノヲ割イテ試掘又ハ探鑛ヲヤル必要ガアルノデゴザイマス

○川俣委員 關聯質問デ一言伺ヒタイ、局長ノ答辯ハ非常ニ曖昧ダト思フノデス、私ノ方ハ其ノ點ハ十分檢討ヲ要スルト思フノデスガ、此ノ改正ノ結果、今マデノ保護鑛區及ビ豫備鑛區ト見ラレルモノハ、當然探掘鑛區ニナルモノダト私共ハ見テ居ルノデアリマス、又恐ラク業界ニ於キマシテハ當然安全ヲ探鑛方法ノ遂行ノ爲ニハ保護鑛區及ビ豫備鑛區ヲ探掘鑛區ニ直スノガ、其ノ行キ方デアルト私ハ思フノデアリマス、ナゼカト云フナラバ、保護鑛區及ビ豫備鑛區ト云フモノハ、假令試掘鑛區デアリマシテモ、探掘鑛區ト同ジヤウナ取扱ヲ爲サナケレバ、完全ナ探掘鑛區進ガ出來ナイモノト考ヘルノデアリマス、隨テ試掘權デアツタ豫備鑛區、試掘權デアツタ保護鑛區ト云フモノハ、當然探掘權ニ變ルモノダト考ヘルノデアリマスガ、斯カル場合ノ試掘權カラ探掘權ニ變ル場合ニ、之ヲ御認メニナル御方針デアアルカドウカ、其ノ點ガ明瞭デナイト思ヒマスカラ、其ノ點ヲ御聽シタイ

○小金政府委員 先程私ハ原則論ヲ申上ゲタノデアリマシテ、試掘鑛區ヲ探掘鑛區ニスル場合ニ於キマシテハ、原則トシテ實地調査其ノ他鑛物ノ存在ヲ明瞭ナラシムル方法ヲ講ズル義務ガ役所ニハアルノダト云フ風ニ申上ゲタノデアリマス、是ハ原則デアリマス、實際ノ狀況ニ付キマシテハ、ソレゾレ當該官廳ガ探掘ノ價值アリト云フ認定ヲシタナラバ、是ハ探掘鑛區設定ノ要件ヲ

備ヘルコトナルモノダト存ジマス、尙ホ豫備鑛區トカ、保護鑛區トカ云フコトヲ私ハ御答ノ言葉ノ中ニ用ヒテ居リマスガ、是ハ鑛業法上ノ用語デハゴザイマセヌノデ、唯鑛山行政或ハ鑛山經營ノ中カラ自ラ常識的ニ出來タ言葉デアリマス、鑛山行政ノ運用上、實質的ニサウ云フヤウナ取扱ヲシテ居ル、斯ウ云フ意味デアリマス

○川俣委員 モウ一ツ御尋シテ置キタイ、隨テ前質疑者カラ述べラレタヤウナ保護鑛區ノ試掘權ガ探掘權ニナル場合ニハ、餘リ調査ヲナサラスデモ探掘權ヲ御認ニナルト云フ御方針ノヤウニ、私共ハ今マデ受取ツテ居ツタノデアリマスガ、ソレモ尙ホ調査シナケレバ探掘權ヲ認メナイト云フ御方針デアリマスカ

○小金政府委員 ソレハ實際ノ個々ノ場合ニ當リマシテ、同様ダト云フコトガ判斷出來レバ、其ノ際適當ナ措置ヲ執リタイト思ヒマス

○東條委員 ソレカラ此ノ保護鑛區或ハ豫備鑛區ト云フ性質デナイ試掘權、詰リ非常ナ深山幽谷等デアリマシテ、交通機關ノ關係其ノ他現在ノ狀態デハ稼行ヲ致シマシテモ、到底成立タヌト云フヤウナ場所ニ在リマスルモノニ付テ先程御伺シタト同ジヤウニ探掘シナケレバ權利ハ消滅シテシマフ、是ハ探掘ヲシテ價值アリトスレバ、探掘ノ手續ヲシナケレバナラヌト云フコトニナリマス、探掘權ヲ得マシテモ、直チニ稼行ヲ致シマシテハ到底採算ガ取レヌカラ、結局形ノ上ダケデ探掘權ニ直シテ、先刻御説明ノ通り事情已ムヲ得ザルモノトシテ數年間或ハ數十年間モ著業ヲシナイデ置カナケレバナラナイ、税金ハ倍ニナルト云フヤウナ

コトニナリマスシ、殊ニ此ノ場合探鑛ノ爲ニ使ヒマス所ノ勞力モ費用モ資材モ本當ニ泥溝ニ投ゲルト同ジヤウナコトニナルノデアリマスガ、之ニ對シテハ如何様ニ御考ヘニナツテ居リマスカ

○小金政府委員 鑛山ガ相當大キク發展スル爲ニハ相當ナ年月ガ掛ルコトハ御案内ノ通りデアリマシテ、現在交通其ノ他ノ關係カラ鑛山ノ開發ガ採算的ニモ出來ナイト云フモノニ付キマシテハ、是ハ私共モ相當考ヘテ居ルノデアリマス、從來ノヤウニ之ヲ法律第三十三條ノニ依ツテ、ズツト其ノ儘表ヘ出ナイデ、個人ノ試掘權ト云フ獨占權ヲ續ケラレテ行クト云フノハ、鑛物ノ需給關係カラ餘リ喜バシイコトデハナイ、言葉ヲ換ヘマス、ドウシテモサウ云フモノモ一應探掘ノ價值アリヤ否ヤノ判斷ノ資料トナル程度ノ試掘又ハ探鑛ヲヤツテ貰ヒタイ、斯ウ云フ趣旨デゴザイマシテ、其ノ爲ニハ私ノ方デハ特ニ鑛山用道路ノ開設トカ何トカ云フコトハ今ノ所出來マセスガ、併シ山林用ノ道路ノ利用トカ、軌道ノ利用トカ云フコトデ成ベク協力シテ貰ヒマシテ、其ノ方面ノ開發ニモ力ヲ注イデ居リマス、殊ニ私共ノ考ヘテ居リマスノハ、今後サウ云フヤウナモノニ付キマシテハ、帝國鑛業開發會社或ハ日本產金興業會社ト云フヤウナモノト提携シテ、探鑛ナリ試掘ナリヲシテ戴キタイ、ソレナラバ危險負擔モ分散サレルシ、事實上試掘又ハ探鑛ヲ爲スノニ非常ナ便宜ヲ得ルモノト私共ハ考ヘテ居リマス

○東條委員 當局ニ於テ鑛山開發ニ御熱心ナコトハ、無論十分諒承致シテ居ルノデアリマス、唯是ハ鑛業ニ關シテデアリマセヌ

ケレドモ私共北海道ニ居リマス者ハ、他ノ方面デ是ト同ジヤウナコトヲシテ非常ナ不經濟ナコトヲ致シテ居ル實例ヲ知ツテ居ルノデアリマス、ソレハ何カト申シマス北北海道廳ガ土地ノ處分ヲ致シマス場合ニ――

其ノ後色々規則ガ變リマシタケレドモ、例ヘバ牧場ヲ許可スルナラバ、其ノ地域ニ牧柵ヲ繞ラシテ、何町歩ハ穀菜畑、何町歩ハ牧草地ガ要ルト云フ規定ガアルノデアリマス、ソレダケノモノヲ致シマス一且貸付處分ヲ受ケマシタ、或ハ賣拂處分ヲ受ケタ土地ハ又取上ゲラレシマフ、取上ゲラレシマフカラト言ツテ、今日ノヤウニ畜産ガ盛ナ時デアリマス採算ガ取レマスケレドモ、其ノ當時馬一頭ガ五圓カ十圓デ賣買サレルト云フ時ニハ、左様ナ資本ヲ掛ケテハ引合ハナイ、隨テ實際カラ言ヘバ、ソシテ成功條件ニ相當セル用意ヲ致シマス必要ハ無イノダガ、併シ取上ゲラレテハ、困ルカラ、何千間ト云フ牧柵ヲ繞ラシ、何町歩ト云フ穀菜畑或ハ牧草畑ヲ造ル、サウシテ成功検査ヲ受ケテ、検査ヲ受ケタ時カラ後ハ實際ニ使ハナイ儘放任シテ居ルカラ牧柵ガ腐ツテシマフ、段々畜産ガ發達シテ參リマシテ、馬ヲ飼ツテドウカスウカ算盤ガ採レルヤウニナツテ、サア愈、馬ヲ入レヨウト云フ時ニハ、其ノ牧柵ハ腐朽シテ倒レテ居ルト云フヤウナ實例ガアルノデアリマス、鑛山ノ開發ト云フ上カラ、殊ニ今日ノ鑛物ニ對シマス我國ノ實情カラ言ツテモ、一日モ早く開發シナケレバナラヌコトハ、是ハ無論何人モ異議ノナイ所デアリマスガ、實際ニ著業スベキ條件ト申シマスカ、是ハ結局唯探掘スル價值ノアル鑛物ガアルト云フコトノミヲ以テ採行ガ出來ルノデハナクシ

テ、其ノ他ノ經濟上ノ色々ナ條件ガ具備致シマシテ初メテ實際ノ探掘ニ著手サレル、御承知ノ通り石炭ヲ掘ヘテ見マシテモ、ツイ先達テマデハ一生懸命ニ減産協定ヲヤツテ居ツタヤウナ状態、現在大資本デヤツテ居リマス鑛區ノ隣接保護鑛區ナリ、豫備鑛區ニ如何ニ立派ナ鑛脈ガアリマシテモ手ヲ著ケルコトガ出來ナイ、況ヤ今度ノヤウニ全部ノモノヲ探鑛シナケレバナラヌト云フ規則ニ變ヘマス、離シタクナケレバ探鑛シナケレバナラヌ、ソレガ爲ニ莫大ナ費用ヲ使フ、ソレナラバ實際ニ相當ナ鑛物ガアルト云フコトガ發見サレマシテ、成程探掘權ハ得ラレマセウケレドモ、實際ニ其ノ探掘權ヲ實施シテ算盤ノ採レルモノデナイト云フコトニナリマスナラバ、唯ソレダケノモノヲ投ゲテシマフダケデアリマシテ、實際ニ鑛業開發ノ爲ニハ何ニモ益ニナラナイ、重要ナ鑛物、必要ナ鑛物デ實際ニ取出サナケレバナラナイ事情ニアリマスモノヲ取出シマス途ハ、此ノ試掘權ヲ打切ツテ探掘權ニサセルト云フヤウナ法律上ノ改正ダケ位デハ出來ルモノデアリマセヌ、マダ外ニ適當ナ手段ガアルデハナイカト私ハ考ヘルノデアリマス、寧ロ此ノ法律ノ上ニ於テバカリ考ヘマスコトハ、實際ノ實情ト相反シタ結果ニナリハセヌカ、斯ウ云フ點ヲ非常ニ慎重ニデアリマスガ、之ニ付テノ御意見ヲ伺ヒマス

○小金政府委員 勿論此ノ法律ノ改正ダケニ依ツテ試掘ヲ強要スル、サウシテソレデ事足リト考ヘテ居ルノデハゴザイマセヌ、ヤハリ此ノ方面カラモ試掘權者ノ試掘行為ヲ促進シナケレバイカヌノデハナイカ、斯ウ云フ風ナ見解ヲ執ツテ居ルノデア

リマス、此ノ法律ヲ改正シテ、試掘權制度ニ一定ノ期間ヲ附シテ、ソレ以上ハ認メナイト云フ風ニ定メマスニ付キマシテハ、資材、技術者、勞務者ト云フヤウナ方面ニ付キマシテ、官廳トカ或ハ特別ノ施設ヲ動員スル積リデアリマス、ソレカラ試掘又ハ探鑛ヲ促進セラルル結果、將來ノ鑛物ノ増産對策ニ基本的ナ資料ヲ得ル、是ハドウシテモ今ニシテ之ヲヤラナケレバ將來困ル、是ハ色々ナ方面ニ對スル措置ヲ致シマスケレドモ、試掘權ノ改正ニ依ツテヤハリ其ノ方面カラモ其ノ協力ヲ得ナケレバナラヌト云フコトガ實情デアリマス、サウ云フヤウナ點デ、現在試掘權ヲ保持シテ居ラレル方カラ御覽ニナリマス、此ノ法律ガ施行サレテ四年ノ後ニハ、從來ノヤウニ試掘權ヲ繼續シテ行ク譯ニハ行カナイト云フ不便ハアリマス、併シナガラ國ノ現狀カラノ判斷ヨリ致シマシテ、兎ニ角四年間ニ今後試掘權ノ内容タル所ノ試掘行為ヲ完了シテ貰フコトニ極力御協力ヲ願フト云フコトニナルノデアリマス、法律ノ改正ト共ニ、他ノ色々ナ施設ニ依ツテ、眞ニ試掘ヲ爲サレントスル方ニハ御協力申上ゲルト云フ建前ヲ執ルノデアリマス

○東條委員 鑛區ヲ持ツテ居リマス者ハ、マア何カアルカモ知レヌカラ願ツテ置ケト云フ意味ノ人モアルカモ知レヌカモ知レヌカモ、一體是ハ私ガ申上ゲヌデモ分リ切ツタコトデアリマスガ、立派ナ技術者ニ依ツテ鑛山ガ發見サレタ例ハナイ、最初此處ニ或ル鑛物ガアルト云フコトヲ見付ケテ來ル者ハ、ドチラカト言ヘバ資力ノ無イソレコソ草鞋履キデ骨身ヲ削ツテ山中ヲ歩ク人ガ見付ケテ來ルノデアリマシテ、ソレガ動

機ニナツテ段々立派ナ技術者ガ行ツテ調べテ、サウシテ其處ニ大キナ鑛山ガ發見サレルト云フコトニナルノデアリマス、是等ノ人ガソレコソ食フ物モ食ハヌヤウナ苦心ヲ致シマシテ、サウシテ願ツテ居ルモノガ隨分多イノデアリマス、是等ハ法律ヲ改正サレヌデモ、官廳カラ命令ヲサレヌデモアラシ限リノ努力ヲシテ試掘ヲヤリタイ、ヤリタイガ金ガ無イ爲ニヤレナイト云フヤウナ状態ニアル者ガ非常ニ多イノデアリマス、隨テ現在アリマス試掘權ノドレト雖モ、絶無トハ申シマセヌケレドモ、此ノ改正ヲ見

テ吳レ、是ハ素人デハイケナイ、技術者デナケレバ分ラナイノデアリマスカラ、其ノ探鑛スルダケノ人ヲ何トカシテ一ツ世話ヲシテ吳レト云ツテ御願ニ出マシタ場合ニ、産金振興會社ナリ鑛發會社ナリ、色々ナ方面ノ人ヲ動員スルト云フ御話デアリマスガ、現在ノ鑛山ノ仕事ハ之ヲ進メテ居ツテ、其ノ他ニ此ノ莫大ナル鑛區ノ探鑛スルダケノ技術者ヲ供給シ得ル御見込ガ立チマスカドウカ、ソレヲ伺ヒタイ

○東條委員 今ノ御説明ニ依リマス、此ノ澤山ナ鑛區ヲ四年間ニ探鑛ヲ實際ニスルコトハ困難デアルト云フコトヲ、當局ガ御認メニナツタ同ジ結果ニナルデハナイカ下思フノデアリマス、ソレデ更ニ斯ウ云フ點ニ付テ御考ハ如何デアリマセウ、實際ニ調ベテ見マスレバ、探掘ノ價值ノ無イ鑛區ガ或ハ非常ニ多イカモ知レナイ、サウ見ルコトガ當然カモ知レマセヌガ、併シ此ノ鑛山バカリハ良ササウダト思ツタモノガ必ズ良イトハ決ツテ居リマセヌ、又アソナ所ハ駄目ダラウト云フ風ニ見ラレタ所ニ、立派ナモノガ出ルコトモアルノデアリマスカラ、本當ニ出願シテ税金ヲ納メテ之ヲ持ツテ居リマス試掘權者カラ言ヘバ、自分ノガ良イノダト云フ自信ハ皆持ツテ居ル、ソレデアリマスカラ、相當ノ探鑛ヲセズニ投ゲテシマフト云フコトヲ喜ンデスル者ハ一人モナイト云ツテ宜イ、サウ致シマス、此ノ法律ノ改正ニ依ツテ實際ニ不可能ナ事ヲ四年間ニサセラレル、不可能ナ事デアルカラ無論出來ナイ、サウシテ權利ヲ失ツテシマフ、斯ウ云フコトニナルノデアリマスガ、實際ニ稼行價值ノ有ルモノデ、開發セラレズニアルコトハ遺憾デアルカラ、之ヲ活用スル途ヲ國家ノ爲ニ考ヘナケレバナラヌト云フノデアリマスナラバ、法ノ改正ノ仕方ガ幾ラモアラウト思フ、先刻ノ御説明ニ依リマス、試掘權者ニ對シテ探掘ヲ命ズル權利ハナイ、願繼ギノ場合ニ於テ初メテアルノダト云フコトデアリマスガ、法律ヲ改正スレバ直チニ試掘中ノモノニ對シテ、探掘ヲ命ズルコトモ出來ルノデアリマス、ソレカラ又大抵法律改正ノ場合ヲ見マス、一種ノ經過規定トシテ、今マデ權利ヲ持ツテ居

ツタ者ノ權利ハ相當ニ保護スルト云フ考慮ガ拂ハレテ居ル場合ガ非常ニ多イノデアリマスガ、當局ハ四箇年內ニ全部ノ試掘鑛區ノ探鑛ヲスルコトハ、實際上困難ナリト云フコトヲ御認メニナツテ居リナガラ、今マデ試掘權ヲ持ツテ居リマス者モ、今後出願致シマス者モ、同様ニ御扱ニナツテ、何等ソコニ從來多額ノ税金ヲ拂ツテ願繼ギヲシテ來タ者ノ權利ニ對シテ、一顧モ御與ヘニナラナイ理由ハ、ドウ云フ所ニアアルノデセウカ、ソレヲ伺ヒタイ

○小金政府委員 從來試掘鑛區トシテ保有セラレタモノノ中ニハ、試掘カラ探掘ニ變更スルニ十分ナモノモアリマセウシ、又全然手ヲ著ケテナイモノモアルノデアリマシテ、之ヲ經過的ニドウ云フ風ニ處置スルカト云フコトハ、勿論考ヘタノデアリマス、唯只今ノ現狀カラ申シマシテ試掘權ガ二年間ト云フコトニナツテ居リマスガ、之ヲ四箇年ニシテ、全部其ノ間ニ試掘行爲、或ハ探掘ヲヤツテ貰ヘルト、斯ウ云フ風ニ考ヘマシタノデ、經過規定ニハ其ノ點ハ置カナカツタノデアリマス、尙ホ法律ノ改正ヲ致シマシテ、試掘鑛區ノ試掘權デアアル間ニ、即チ探掘願ニソレガ變ラヌ内ニ探掘鑛區ニシロト云フ命令ハ出來ルヤウニ致ス積リデアリマス、斯ウ云フ風ニ此ノ改正法律案ニ書イテ居リマス

○東條委員 ソレカラ今一ツ御同致シタイノハ、實際ニ莫大ナル費用ヲ掛ケテ探掘ヲ繼續致シテ居リマシテ、四年以上ノ長イ日子ヲ費シマシテモ、尙ホ果シテ稼業ニ値スルカドウカト云フコトニ付テ、ハツキリシタ見透シノ付カナイモノガアリマス、既往ノ例デ最モ大キナモノヲ言ヘバ、北海道ノ

芦別ニ於ケル三菱等ガヤラレタアノ大炭田ハ、四十万圓ヲ探鑛サレテ、結局斷層ガアルト云フコトト、其ノ質ガ餘リ良クナイト云フコトノ爲ニ拋棄サレタノデアリマス、ソレカラ又最近ノ例ヲ見マシテモ、私共ノ方ニハ御承知ノ金鑛ガ澤山アリマスルガ、既ニ今日マデ五六箇年ノ日子ヲ費シ、三四十万圓ノ經費ヲ投ジテ繼續ヲ致シテ居リマシテ、サウシテ今日例ノ手掘デハ探鑛ガ容易デナイト云フコトデ、特ニ補助ヲ貰ツテ電力ノ配線ヲ致シテ探鑛ヲ繼續スルコトニナツテ居リマスルガ、是等モ現在ノ所デハマダ採算ガ取レルマデニナツテ居ラス、唯極ク最近ニ大變大キナ脈ヲ發見致シマシタガ、併シモ品位ノ關係カラサウ十分ニ行カナイ、更ニ之ヲ開發スルダケノ資本ヲ掛ケテ設備スルノニハ、下部ニドレダケアルカト云フコト明ニシナケレバ相當ノ資本ヲ投ズルコトハ出來ナイ、今度下部ノ探鑛ヲスルト云フコトニナツテ居リマス、是等ハ三年モ四年モ相當ニ金ヲ掛ケテ一生懸命ヲツテ居リマスレドモ、到底四箇年間デハ本當ニ、實際稼業ニ堪ヘ得ルカドウカト云フコトノ判定ガ付カナイデ、マダ探鑛ヲ續ケテ居ルノデアリマス、斯ウ云フモノハ澤山アルダラウト思ヒマス、實際ニ探鑛ヲヤツテ居リナガラ四箇年間デハ本當ニマダ大丈夫ト云フ所マデ到達ヲシナイ、併シ投ゲテシマフベキ山デハナイト云フヤウナモノ對シテハ、ドウ云フコトニナリマスカ

○小金政府委員 試掘中或ハ探鑛中ニ四年間ガ經過シタ場合ニ付キマシテハ、私共色々研究致シマシテ、今東條サンノ仰セノ通り下部ノ探鑛ヲ十分ニ行ハナケレバ其處ニ大キナ施設ヲシテ宜イカドウカ分ラヌト云フ場合モアリマセウシ、又「ストライキ」モ「デ IPP」モモウ少シ調べナケレバ本當ノ鑛山ノ設備ヲシテ宜イカドウカ分ラヌト云フヤウナ場合モアラウト思ヒマス、併シナガラ四年間モ眞面目ニ探鑛シテ全然鑛物ニ出會ハナカツタカ、或ハ鑛物ガ極メテ貧弱デアツテ到底價值ガナイト云フヤウナ場合ニ於キマシテハ、是ハ別デアリマスガ、或ル程度鑛物ノ狀態ガ分リマシテ、唯今後下部ノ探鑛ヲ更ニ十分ニスル必要ガアル、或ハ「デ IPP」ニ沿ウテ、或ハ「ストライキ」ニ沿ウテモウ少シ探鑛シナケレバナラヌト云フヤウナ程度ノモノデアリマスレバ、私ハ探鑛權ノ設定ガ可能デアルト考ヘテ居リマス、探鑛權ヲ設定致シマスレバ、ソコニ又探鑛權トシテノ擔保力トカ色々ナモノガアリマスノデ、ソレハ他ノ協力ヲ得テ次ノ下部ノ探鑛トカ、或ハ第二第三ノ鑛床ノ探鑛ヲ併セテ行ツテ行クト云フヤウナコトガ却テ樂ニナリハシナイカ、少クトモ他ノ施設ノ協力ヲ得タナラバソレガ出來テ行クト云フ風ニ考ヘテ居リマス

○東條委員 段々御説明ヲ伺ヒマス、結局探鑛權ト現在ノ試掘權ト云フ二ツノ認めテ居リマス權利ノ中デハドウモ満足ハ出來ナイ、試掘權ト云フモノノ實際ノ内容ガ、本當ニ探鑛ヲシテ居ル者モアルシ、シナイデ唯投ゲテ置ク者モアルノデアルカラ、其ノ中デドウカ斯ウカ見込ノ立チサウナモノハ探鑛權ノ方ニ入レテヤツタラ宜イデヤナイカ、ソレカラ見込ノ立タヌモノハ結局ドンドン權利ヲ取消シテ消滅サセテシマツテ、サウシテ其處ニ又新ナル者ガ願出テ又ソレガ探鑛スルナラバソレバ宜イノデ、要スルニ試掘權ト云フモノハ、今マデハ苦勞ヲシテ發見ヲシタ、發見者ノ艱難辛苦ト云フモノヲ保護スル意味ガ非常ニ強カツタノガ、今度ハ其ノ發見者ノ勞苦ヲ保護スルト云フコトニ重キヲ置カナイコトニナツテ、誰ノ發見シタモノデアラウト、其ノ者ハ權利ヲ失ツテモ誰カ力ノアル者ガ來テヤレバ宜イソダ、斯ウ云フ風ニ試掘權ト云フモノニ付テノ見方ガ轉向サレタヤウナ感じガスルノデアリマスガ、サウ云フ御氣持ガアルノデセウカ

○小金政府委員 試掘權ノ見方ヲ轉向スルト云フ意味ハ私共ハナイト思ヒマス、即チ發見者ノ勞苦ヲ輕視シテ、一應發見者ガ試掘權ヲ取ルケレドモ、ソレハ四年間ダケデ勝手ニヤレト云フヤウナ意味デハゴザイマセヌノデ、發見者ガ更ニ試掘ヲサレルト云フヤウナ場合ニ付キマシテハ、是ハ國策會社ナリ、或ハ官廳ナリガ協力シテヤリマスカラ、其ノ點ハ發見者ヲ決シテ輕視スル意味ト云フヤウナコトハ毛頭ゴザイマセヌ、寧ろ發見者ニ對シテ四年以內ニ他ノ協力ヲ得テ鑛山開發ノ端緒ヲ開カレルノダ、探鑛ニマデ行クンダト云フヤウナ、却ツテ試掘權ヲ眠ラセテ置クヨリモ有效ニ國家的ニ鑛山ガ働イテ來ル、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居ルノデアリマス

○東條委員 國策會社ノ協力ト云フコトノ御話デアリマスルケレドモ、政府ハ其ノ方針デ國策會社ヲ指導監督シテ居ラレルト云フコトハ十分諒承致シマスルガ、實際ト致シマシテ屢々、茲ニ斯ウ云フ鑛物ノ存在ヲ見テ出願ヲシタカラ、探鑛ヲヤルノニ一ツ御協力ヲ願ヒマスと言ヒマシタ所デ、到底ソレハ全部ニ應ズルコトハ出來ナイノガ現在マデノ實情デモアルシ、又將來トテモサウダト思ヒマス、ソレカラ又自分ガ鑛山生活ノ經驗ヲ持ツタ鑛夫ナドガ鑛物ヲ發見致シタ場合ニ、自分トシテノ信念ヲ持ツテ居リマシテ、一二ノ技師ガ來テ、是ハ見込ガナイカラ止メロト云フヤウナコトヲ言ツタカラト言ツテ、決シテソレ見込ガナイト思フノデハゴザイマセヌ、唯地上ヲ見タ位ノ鑑定ヲ受ケタ所デ、承知ヲ致シマセヌ、又實際ノ結果カラ見マシテモ、幾多ノ技術者ガ行ツテ、駄目ダト云フモノガ、熱心ナル鑛夫ナドノ實際家ガコツト探鑛ヲシテ、遂ニ立派ナモノヲ發見シタ實例モ御承知ノ通り澤山ニアルノデアリマス、國策會社ニ協力ヲ願ヒマシテモ、政府ニ協力ヲ願ヒマシテモ、到底試掘權ヲ持ツテ居リマス者ガ安心ガ出來、承知ノ出來ルヤウナ探鑛ハ決シテソレニ依ツテハ得ラレルモノデハナイノデアリマス、更ニ最近鑛業ノ兩國策會社ニ依ツテ、私共ノ知ツテ居リマス範圍デモ、頻リニ協力ヲ願ツテモ協力ガ與ヘラレナクテ困ツテ居リマス者モ随分多イノデアリマス、結局斯ウ云フコトニナリマス、十分探鑛ヲスル實力ノナイ者ガ發見ヲ致シマシタモ、結局四箇年自分ノ權利ガアルト云フダケデ以テ、到底自分ノ手デ探鑛ヲスル譯ニハ行カナイ、御承知ノ通り是ハ鑛業權、試掘權ヲ持ツテ居ル者ガ皆サウ言ツテ居ルノデアリマスガ、斯様ナコトハ申シタクナイノデアリマスレドモ、相當有力ナ會社デモ例ヘバ豫備鑛區ナリトシテ取ツテ置クベキ區域ニアリマスモノデモ、ヤハリ取ルトスレバ成ベク安く取リタイ、又一方權利ヲ持ツテ居リマス者ガ成ベク高く賣リタイト云フノガ人情デアリマスルカラ、意見ガ一致ヲシナイ、ソレガ爲ニ非常ニ長イ間イザ

コザヲシテ、終ヒニハ訴訟マデ起シテ争ツ
タリスルヤウナ實例モ隨分アルノデアリマ
ス、小サナ、力ノナイ者カラ言ハスルト、
有力ナ會社ガ當然取ルベキ部分ヲ取ラズニ
投ガテ置イテ、サウシテ税金ガ拂ヘナクナツ
テ、競賣ニサレルヤウナ風ニ持主ガ困ツテ
居ル所ヲ見テ、手ヲ廻シテ安ク取ルト云フ
ヤウナ狡猾ナヤリ方ヲスルト云フコトヲ皆
言ツテ居リマスルガ、私共ノ經驗カラ致シ
マシテモ、サウ云フ事實ハ絶無トハ言ヘナ
イノデアリマス、所ガ今マデノ狀態デアレ
バ、ソレデモ價值ノアルモノナラバ持ツテ
居レバ、何時カハ必要ニナツテ來ルカラ、
相當ノ値デ買ヒモスルシ、賣リモスル、四
年スレバソレデ全然權利ガナクナツテシマ
フト云フコトニナリマス、本當ニ人跡未
踏ノ山ニ入ル、中ニハ猛獸ノ居ル地方モア
リマセウ、又サウ云フ所デ交通機關ガア
ルデハナシ、食フ物モ餘計ニ持ツテ行カレ
ナイ、山ニアリマス何カ食ヘル物ヲ嚙リナ
ガラデモ、探礦ヲスルト云フヤウナ熱意ガ
ナクナツテ、本當ノ資源開發ノ上カラ、詰
リ今登錄サレテ居リマセウナ探礦ノ探礦
ハ多少促進サレルモ知レマセヌケレドモ、
今後ニ於テ未知ノ礦物ヲ發見スルト云フ努
力、熱ガ非常ニ薄ライデ來ルノデハナイカ、此
ノ點ニ付テノ御考ヲ伺ヒタイノデアリマス

○小金政府委員 未知ノ礦物ノ發見ニ付キ
マシテハ、試掘權ガ四年デアルカラ、大イ
ニ減退スルダラウト云フコトハ私共ハ考ヘ
ラレナイノデアリマス、ヤハリ優先出願、
一番目ノ出願者ニ權利ヲ與ヘルノデアリマ
スカラ、其ノ點ハ私共ハ心配ナイト思ヒマ
スルシ、殊ニ第三十七條ノ改正等ニ依リマ
シテ、寧ロ礦物發見ノ端緒ヲ刺戟スルコト
ニナルノデハナイカト云フ風ニ考ヘテ居リ
マス、唯四年間デ何トカ探掘スルカ、左モ
ナケレバ試掘權トシテ期間完了ヲ待ツカ、何
トカシナケレバナラヌト云フコトハ多少窮
窟ト存ジマス、ソレニ付キマシテモ、只今
御指摘ニナリ、又其ノ他色々御非難モゴザ
イマスガ、國策會社ノ活動、ソレカラ官廳
方面ノ、殊ニ中小ノ鑛山ニ對スル出來ルダ
ケノ指導ト云フヤウナコトト相俟ツテ行カ
ナケレバナラヌコトト存ジマス

○東條委員 是ハ水掛論デアリマシテ、國
策會社ト官廳トデ何トカスルト云フ御話デ
アリマスケレドモ、私共ハソレハ絕對ニ出
來ヌト思ヒマス、併シ今後ノ出願ト云フモ
ノガ假ニ法律ガ改正サレタトスレバ、其ノ
法律ヲ承知シテ出願ヲスルノダカラ、マア
宜イト假定致シマシテモ、現在マデノ法律
ニ依ツテ愈々本當ニ駄目デアルト云フコト
ガ、ハツキリシテ投ゲルマデハ自分ノ權利
デアツテ、其ノ間ニ一生懸命ニ探礦ヲシテ、
何年掛ツテモ物ニスルコトハ宜イ、或ル程
度ノ礦物ガアルカナイカト云フコトバカリ
ニ依ツテ決マルノデアリマセヌ、御承知ノ
通り有ニル礦物ヲ埋藏シタ鑛區ガツイ最近
此ノ事變動發マデハ誰モ顧ミナイ、何處ヘ
行ツテモ相手ニサレナイ、中ニハモウ思切
ツテドン／＼放棄ヲシ、又減額ヲシテ、肝
腎ノ一番良イ所ダケ漸ク殘シテ置イタナド
ト云フモノガ、此ノ御時世カラ皆浮ビ上ツ
テエライコトニナツテ居ル、礦物ガ有ルカ
無イカト云フコトバカリデナク、時世ノ變
遷ニ依ツテ立派ナ礦物ガアツテモ、誰モ相
手ニスル者ノナイ時代モアルノデアリマス
カラ、其ノ間ヲ苦心慘愴、税金ヲ拂ツテ
今日マデ持堪ヘテ來タト云フモノニ對シマ

シテ、斯ウ云フ法律ノ改正ヲヤツテ、其ノ
既得權ヲ取ツテシマハレル以上ハ、最前モ
申上ゲタ通りニ、他ニモ斯ウ云フ實例ガア
ルノデアリマスカラ、何等カノ方法ヲ以テ
特ニ之ヲ御考ニナラナケレバイカヌモノダ
ラウト思ヒマス、少クトモ現在マデニ登錄サ
レ、改正マデニ登錄サレテ居リマスル部分
ニ對シテハ、官廳ナリ或ハ國策會社ナリガ
全部ニ對シテ一應ノ探礦ヲシテヤル位ノ御
考ガナケレバナラナイモノダト思フノデア
リマスルガ、之ヲ伺フト、先程ノ御答辯ニ
依レバトモソレダケノコトハ出來サウモ
ナイ、法律ノ改正ニ依ツテ探礦ヲ促進シテ、
サウシテ開發スルノダト云フ御趣旨ハ能ク
諒承致シマスケレドモ、然ラバ法律ヲ改正
シタ通りニ探礦ガ出來ルカト云フト、ソレ
ハ出來ヌノダト云フ事實ヲ認識シテ居ラレ
ル、此ノ點私ト致シマシテハ諒解ニ苦シム
ノデアリマス、サウ云フ御趣旨ヲ實現サセ
ル爲ニ法律ノ改正ヲサレルト致シマシテモ、
モウ少シ改正ノ仕方ガ他ニアツタノデハナ
イカト思ヒマスガ、何カサウ云フ點ニ付テ
色々御考ニナツタコトハナイノデアリマス
カ

○小金政府委員 礦物ノ開發ガ現在及ビ將
來ノ急務デアルト云フ見地カラ色々ナ方策
モ考ヘマシタシ、又是デ足レリトハ考ヘテ
居リマセヌ、色々諸般ノ方法ヲ講ジマシタ
ガ、其ノ一ツトシテ兎ニ角權利ヲ持ツ者ハ
或ル程度ニ於テ其ノ權利ノ内容ニ依ツテ義
務付ケラレル所ガアルト云フコトヲ試掘權
ニ付キマシテ如實ニ感ズルノデアリマス、
即チ試掘權ト云フ一ツノ排他的ナ權利ヲ所
有權カラ離レテ與ヘラレト云フコトハ、即
チ其ノ權利ヲ持ツ人ハ其ノ定メラレタ期間

内ニ於テ試掘ヲシナケレバイカヌト義務付
ケラレタモノト思フノデアリマス、ソコデ
其ノ期間内ニ於ケル試掘ヲ完了シテ貰フト
云フ建前ヲ執ルヨリ外ハナイ、例ヘバ國ガ
調査ヲスルトカ或ハ特殊ナ機關ヲ設ケテ調
査ヲスルト致シマシテモ、其ノ權利者ガ自
分ノ權利行使ノ内容トシテ其ノ試掘ヲヤツ
テ貰フト云フヨリ外ニナイト私共結論ヲ得
マシタノデ、鑛業法改正委員會ノ答申ヲ採
用スルコトニナツタノデアリマス

○東條委員 是ハ本日ハ此ノ位ニ止メ、ア
トハ月曜日ニ留保致シマス

○櫻井委員 是ヨリ會議ヲ開キマス、前
會ニ引續キ質疑ヲ繼續致シマス——森田福
市君

○森田委員 是ヨリ會議ヲ開キマス、前
會ニ引續キ質疑ヲ繼續致シマス——森田福
市君

午後一時三十九分開議

○櫻井委員 是ヨリ會議ヲ開キマス、前
會ニ引續キ質疑ヲ繼續致シマス——森田福
市君

○森田委員 是ヨリ會議ヲ開キマス、前
會ニ引續キ質疑ヲ繼續致シマス——森田福
市君

○櫻井委員 是ヨリ會議ヲ開キマス、前
會ニ引續キ質疑ヲ繼續致シマス——森田福
市君

○森田委員 是ヨリ會議ヲ開キマス、前
會ニ引續キ質疑ヲ繼續致シマス——森田福
市君

午後一時三十九分開議

○櫻井委員 是ヨリ會議ヲ開キマス、前
會ニ引續キ質疑ヲ繼續致シマス——森田福
市君

○森田委員 是ヨリ會議ヲ開キマス、前
會ニ引續キ質疑ヲ繼續致シマス——森田福
市君

○櫻井委員 是ヨリ會議ヲ開キマス、前
會ニ引續キ質疑ヲ繼續致シマス——森田福
市君

○森田委員 是ヨリ會議ヲ開キマス、前
會ニ引續キ質疑ヲ繼續致シマス——森田福
市君

午後一時三十九分開議

○櫻井委員 是ヨリ會議ヲ開キマス、前
會ニ引續キ質疑ヲ繼續致シマス——森田福
市君

○森田委員 是ヨリ會議ヲ開キマス、前
會ニ引續キ質疑ヲ繼續致シマス——森田福
市君

○櫻井委員 是ヨリ會議ヲ開キマス、前
會ニ引續キ質疑ヲ繼續致シマス——森田福
市君

○森田委員 是ヨリ會議ヲ開キマス、前
會ニ引續キ質疑ヲ繼續致シマス——森田福
市君

午後一時三十九分開議

○櫻井委員 是ヨリ會議ヲ開キマス、前
會ニ引續キ質疑ヲ繼續致シマス——森田福
市君

○森田委員 是ヨリ會議ヲ開キマス、前
會ニ引續キ質疑ヲ繼續致シマス——森田福
市君

○櫻井委員 是ヨリ會議ヲ開キマス、前
會ニ引續キ質疑ヲ繼續致シマス——森田福
市君

○森田委員 是ヨリ會議ヲ開キマス、前
會ニ引續キ質疑ヲ繼續致シマス——森田福
市君

午後一時三十九分開議

○櫻井委員 是ヨリ會議ヲ開キマス、前
會ニ引續キ質疑ヲ繼續致シマス——森田福
市君

○森田委員 是ヨリ會議ヲ開キマス、前
會ニ引續キ質疑ヲ繼續致シマス——森田福
市君

○櫻井委員 是ヨリ會議ヲ開キマス、前
會ニ引續キ質疑ヲ繼續致シマス——森田福
市君

○森田委員 是ヨリ會議ヲ開キマス、前
會ニ引續キ質疑ヲ繼續致シマス——森田福
市君

午後一時三十九分開議

○櫻井委員 是ヨリ會議ヲ開キマス、前
會ニ引續キ質疑ヲ繼續致シマス——森田福
市君

○森田委員 是ヨリ會議ヲ開キマス、前
會ニ引續キ質疑ヲ繼續致シマス——森田福
市君

○櫻井委員 是ヨリ會議ヲ開キマス、前
會ニ引續キ質疑ヲ繼續致シマス——森田福
市君

○森田委員 是ヨリ會議ヲ開キマス、前
會ニ引續キ質疑ヲ繼續致シマス——森田福
市君

午後一時三十九分開議

他ノ者ヲシテ其ノ試掘ノ許可ヲ取ラセテ探掘サセヨウト云フノカ、此ノ二ツノ中ダト思フノデアリマスガ、其ノ中ノドチラデアリマスカ

○小金政府委員 試掘權制度ノ改正ハ國庫ノ增收ヲ圖ル目的デハゴザイマセヌ、ソレカラ又外國ノ立法ニハ一遍試掘權ヲ持ツテ二箇年經ツタナラバ、其ノ同一人ニハ再ビ其ノ土地ニ付テ鑛業權ヲ設定シナイト云フコトヲ禁止シテ居ル、即チ同一人ニ重ネテ試掘權ヲ設定シナイト云フ建前ノ法律モゴザイマスガ、此ノ鑛業法ノ改正デハサウ云フ趣旨ハ毛頭アリマセヌ、本人ガ再ビ其ノ土地ニ付テ同ジ内容ノ試掘權ヲ持ツコトモ可能ニナツテ居リマス、唯他ノ人ガ同時ニ出願シテ、同日同時刻ノ出願デアレバ抽籤デ決メルコトニナツテ居リマス、ソコデ他ノ者ニ試掘權ガ行クト云フコトハアリマスガ、必ズ本人ニ持タシテハイカナイト云フ趣旨ハ織込シテゴザイマセヌ、要ハ試掘權者ノ試掘權ヲ實行シテ貫ヒタイト云フ所ニアリマシテ、ソレガ爲ニハ期間ヲ限ルコトガ、而モ相當ナ年限ヲ與ヘテ、サウシテ之ヲ繼續サセナイト云フコトガ宜シイ、斯ウ云フ趣旨デ改正案ガ出來テ居リマス

○森田委員 サウ云フ趣旨ノコトハ何時カノ鑛業稅ノ委員會ノ時ニモアツタカモ知リス、ソレハ私ハ見テ居リマス、ソレガ若シサウ云フ方法ヲ御採リニナルトスレバ、四箇年間試掘稅ヲ納メテ、サウシテ其ノ期間ニ色々ノ事情ノ爲ニ探掘出來ナイ者ハ試掘權ヲ失フ、ソレデハ試掘獎勵モ出來ヌ、今日試掘ヲヤラウニモ試掘ヲヤル材料ガナイ、商工當局ハ此ノ事情ハ酸イ程知ツテ居ラレル筈デアリマス、ソコデ試掘ヲヤラウニモ

ナルコトガ出來ズ、探掘ニ掛カラウニモ色々ナ事故ガアツテ掛カレナイ、其ノ反對ニ何處ノ誰ノレガ願ツテ居ル試掘權ハ宜イモノデアルト云フノデ狙ツテ居ル人ハ、其ノ期限ノ切レル日ニ同時刻ニ競願スルモノト見ナケレバナラヌト私ハ思フ、サウスルト抽籤ノ結果偶、其ノ人ニ當ラヌトハ何人モ保證スルコトハ出來ナイカラ、其ノ人ニ當ルノデス、サウスルト四箇年間稅ヲ納メテ、之ニ直接間接ノ經費ヲ掛ケタ者ガ、其ノ抽籤ノ結果大變損ヲスル、私ハ此ノ間期限ガ切レル時ニハ繼續ヲ願ヒサヘスレバヤハリ前ノ者ニ許スガ、唯前ノヤウニ十日間トカ云フ餘裕ヲ與ヘテ置カズニヤラナケレバナラヌダケダト聞イテ居ツタカラ、ソレナラバ注意ヲ與ヘサヘスレバ宜イノダ、注意ヲ喚起シテ、其ノ期限ノ切レルサウナ時ニハ、君ノハ何時切レルゾト監督局カラ言ツテヤル、其ノ期限ノ切レル日ニ出セバ宜イノダト思フテ居ツタサウデハナイ、切レタ日ニ出シテモ、他ノ競願者ガ其ノ日ニ同時ニ出シテ居レバ、ソレガ多ケレバ多イ程抽籤ニナルカラ、當ル率ガ少クナツテ行クノデアリマス、四箇年ノ出資損ニナルト云フコトヲ聞イタモノデアリマスカラ、若シサウナラバ我國ノ鑛業生産ノ擴充ヲ圖ル

ドコロデハナイ、却テサウ云フ犠牲ヲ拂ウテ調査ヲスル人ガアルカラ、生産ノ擴充ガ出來ルノデアアルノ今度ハ狡イ人間ニ得ラ與ヘルコトニナル、試掘ヲ願ツテ居ル所ヲズツト調べテ歩イテ、一番良イヤウナ、試掘ノ中デ手ヲ著ケテ居ラヌモノハ悉ク同ジ日ニ出願スルモノト見ナケレバナラヌ、試掘ノ場所ヲ、前ニ試掘ノ本當ノ權利ヲ取ツテ居ル人ハ直接自分デ見テ歩クカ、或ハ金

ヲ出シテ見テ歩カスカ、其ノ何レカニ依ツテ、勞力ト金トヲ掛ケテ試掘ノ許可ヲ取ツテ居ル、次ノ試掘ノ競願ヲシヨウト云フ人ハ一ツモサウ云フ苦勞モシナケレバ、金モ掛ケズ、唯一片ノ試掘ノ登錄ヲ見デ置イテ、手ヲ著ケテ居ラヌモノデ期限ノ來テ居ル所ヲ見テ歩イテ、アノ所ハマダ手ヲ著ケテ居ラスト云フ所ヲ悉ク競願シテ行ケバ、十狙ツテ一ツ當ルカ幾ツ當ルカ知レヌガ、兎モ角モ相當ナ試掘ノ權利ヲ得ラレルコトハ私ハ易々タルモノデアルト思フガ、局長ハ此ノ點ヲドウ御考ニナリマスカ

○小金政府委員 サウ云フ場合モアルト存ジマス、併シナガラソレハヤハリ自分ガサウ云フ風ニシテ、試掘權ヲ取ツテモ、四年間試掘シナケレバ、又サウ云フ「チャンス」ガ直チニ來ルノデアリマシテ、要ハ今澤山試掘權ヲ設定シ、又試掘權ノアリマス日本ノ所謂鑛山地帶ト目セラレル地域ノ試掘又ハ探掘ノ試掘權ノ内容トシテヤツテ貰フ、試掘ハ度々申上ゲマシタ通りニ本格的ノ權利デハナクシテ、謂ハバ相當ノ義務ヲ伴ツタ權利デアリマスノデ、此ノ際國家トシテハ試掘權者自ラノ協力ヲ求メルト云フ趣旨カラ此ノ法律ヲ運用シテ行キタイト考ヘテ居ルノデアリマス

○森田委員 サウ云フコトデ運用シテ行クト仰シヤツテモ、今言フヤウニ試掘ヲ探掘ニ直サウニモ今日ノ狀態デハ勞働者モ居ラズ、ソレカラ御承知ノヤウニ資材モナシ、ソレガ出來ヌノガ今日ノ狀態デハナイデアリマセウカ、ソレカラモウ一ツハ、今ノヤウナ方法デ行クト現在試掘ノ權利ヲ持ツテ居ル人ニ週及シテ行クトニナル、要スルニ從來ノ法律ノ建前ト云フモノハ既往ニ週

及スルコトハ工合ガ惡イト云フノデ、サウ云フ例ヲ破ラウトシタ昨年ノ鑛業及ビ船舶ニ對スル課稅デモ、議會ニ於テハ修正ヲ加ヘタ、週及シテハイカヌト云フコトニナツタ、今日マデ何十年手ヲ著ケズニ試掘稅ヲ拂ツテ居ル人ガアルデアラウト思フ、ソレガ今度此ノ法律ノ施行サレタ日カラ四箇年目ニハ否ヤガ應デモ其ノ人ノ權利ハ一應消滅シテシマフ、抽籤ノ結果其ノ人ニ當レバ洵ニ結構デアアルガ、當ラス時ニハ今マデ大變ナ金ヲ掛ケテ居ル人ハソレヲ損ヲシ、全然一錢一厘ノ投資モセズ、單ニ鑛業代書人ヲ頼ンデ競願ノ届出ヲシタ者ダケニ得セシメルヤウナ結果ニナル、今後此ノ法律ニ依ツテサウ云フコトヲヤツテ歩クノハ所謂競願「ブローカー」、鑛山「ブローカー」ヲツテ歩クコトデ、本當ノ仕事師ノヤツテ歩クコトデハナイ、此ノ競願「ブローカー」、鑛山「ブローカー」ヲシテ、サウ云フ風ニ蔓ラスコトガ善イカ惡イカハ本當ニ非常ニ考慮ヲ要スルコトデアルト思フ、ソコデハ試掘權ヲ持ツテ居ツテ手ヲ著ケテ居ナイモノハ、ヤハリ何カ鑛山監督局當局ガ實情ヲ調べテ見テ、全ク經過期間中ニ手ヲ著ケラレナカツタ理由デモ明ニナレバ、ソレヲ繼承サセデヤルトカ何トカ、救済ノ途ガ茲ニ立タヌノニ

此ノ法律ヲ通シテシマフコトハ、私ハ過去ノ既得權ヲ持ツテ居ル人ニ及ボス損害ハ非常ナモノデアルト思フ、又斯ウ云フ例ヲ以テ法律ヲ作ツテ行クトニナルト、今後トモ法ハ總テ週及シ得ラレルモノデアルト云フ觀念ヲ國民ニ與ヘテシマフコトニナルト、落著イテ事業ニ精進スル人間ガナクナルノデハナイカト私ハ思フ、此ノ問題ハ私ガ此ノ間極ク簡單ニ聽イテ居ル範圍ノ問題ト、

私が實際ヲ調ベテ見タノトハ大變違ツテ居ルカラ、ソレナラバ私ハ大變ダト思フ、サウ云フコトヲヤツテ、今マデ手間暇ヲ掛ケ、金ヲ掛ケタ人間カラ一錢一厘モ掛ケヌ人間ニストント大キナ權利ヲ得サセテ行クヤウナコトヲスルノハ善イコトデハナイ、唯當局ガ考ヘテ居ルヤウニ、睡眠鑛區ヲドウシテ活カシテ行クカ、實際ハ試掘權ヲ取ツテ居ルモノノ中ニ本當ニ良イ石炭、金、銀、銅ヲ埋藏シテ居ルモノガアル、此ノ埋藏シテ居ルモノヲ何トカ此ノ際明ルノミニ掘ツテ出シタイト云フ考カラ、斯ウ云フコトデモシタナラバ増産ガ出來ハセヌカト云フ考デオヤリニナツタコトハ私ハ諒承スルガ、併シ其ノ結果ガ思ハヌ者ニ非常ナ得ヲサセル、今日マデ非常ニ金ヲ掛ケ、時間ヲ掛ケテ居ル者ニ損ヲサセテ、一方ノ人間ニ得ヲ取ラスヤウナコトヲヤルコトハ私ハ深甚ノ考慮ヲ要スルト思フ、此ノ委員會ノ開會中ニ其ノ點ニ關シテ今一度當局間デ協議ヲシテ、斯ウ云フヤウナ法律ノ趣及ヲシテ有效ナラシムルヤウナコトヲシテモ、從來ノ投資ヲシテ居ル人間ニハ、事情ガ明瞭デアル限り、損失ヲ掛ケズニ、繼續シテヤラセル方法ガアルカナイカ、ナイト決マレバ委員ニ於テモ亦ソレニ對スル協議ヲシナケレバナラヌノデハナイカト思ヒマスカラ、其ノ點一ツ深甚ノ考慮ヲシテ、何カ今マデ大變テ投資ヲシテ居ル人間ニ思ハヌ損害ヲ掛ケズニ濟ム方法、竝ニ全國ヲ調ベテ歩イテ、試掘權ダケ得テ手ヲ著ケテ居ラスモノヲ一遍ニ競願ヲ出シテ、其ノ人間ガ何等勞セズシテ大キナ得ヲ取ラスト云フコトヲ、巨正スル方法ガアルカドウカト云フコトニ付テ、成程ト肯定ノ出來ルヤウナコトヲ御考

ヲ願ツテ、御答辯ガ願ヒタイト思ヒマス
ソレカラ今一點ハ從來思ハヌ災害ガ鑛山デ起キタ場合ニハ——民事上ノ損害ハ勿論營利法人ガ負擔シテ居リマスガ、刑事上ノ訴追ヲ受ケテ居ツタノハ鑛業代理人デアアル、今度ハソレガ現地ノ責任者ニアラザル、本社ノ法人ノ代表者ヲヤハリ刑罰ニ處スント云フ風ニ聞イタノデアリマスガ、是ハ私ノ聞達ヒデアアルカ、或ハ本當ニサウ云フ風ニナツタノデアアルカ、從來ハ——私ハ明瞭ニ申上ゲテ置キマスガ、サウ云フ災害ノ場合ニ本社ノ者ヲ刑法上ノ訴追ヲ致シタコトハアリマセヌ、是ハ悉ク現地ノ責任者ダケデアリマス
○小金政府委員 罰則ニ付キマシテハ若シ私ノ説明デ不十分デアリマスレバ、司法當局カラ説明ヲシテ戴キタイト思ヒマス、只今森田サシノ罰則ニ關スル御質問ニ付キマシテ一應私ノ諒解シテ居リマスル點、竝ニ法律ノ解釋トシテ私共考ヘテ居ル點ヲ申上ゲマス、今御指摘ニナリマシタ點ハ改正案ノ百三條ダト思ヒマス、是ハ製鐵事業法、自動車製造事業法、石油業法ト云フヤウナモノノ罰則規定ト全ク字句マデ同ジデゴザイマス、從來ノ鑛業法ニ於キマシテハ斯ウ云フ書キ方ヲ致シテ居リマセヌ、ソコデ此ノ鑛業法ヲ改正スルニ當リマシテ、罰則ノ點モ他ノ法令等ヲ參酌シタノデアリマス、併シナガラ鑛業ハ又他ノ工場工業トモ違ツテ居ル所モアリマスノデ、ソレ等ノ點ニ付キマシテモ是宜イカト云フ觀點カラ十分檢討致シマシテ、百三條ヲ改正致シマスルト、法人デアアル時ニハ法人ノ理事、取締役其ノ他業務ヲ執行スル役員ガ處罰サレルコトニ今度ノ改正デ相成リマス、併シナガラ

是ハ其ノ現場ニ於テ誤ツタ行爲ヲシタ其ノ責任者ヲ處罰シナイト云フ意味デハナイノデアリマシテ、其ノ者ハ當然別ノ規定デ處罰サレルコトト思ヒマスガ、法人ノ理事、取締役、其ノ他ノ業務ヲ執行スル役員デ當該事犯ガ起ツタ場合ニ、其ノ業務ヲ擔任シテ居ル理事トカ取締役ガ處罰ヲ受ケル、斯ウ云フコトニナツタノデアリマス、其ノ點ハ舊法ト聊カ趣ヲ異ニ致シテ居リマスガ、併シナガラ百五條ニ於キマシテ、是ハ唯文字ガ變ツタダケデ現在ノ通りデアリマスガ、百五條ヲ讀ンデ見マス「前二條ノ場合ニ於テハ懲役ノ刑ニ處スルコトヲ得ス」斯ウ云フ風ニ今度ハ變ルノデアリマス、ソコデ罰金ヲ科セラレルコトニナルノデアリマス、是ハ前二條トアリマスカラ百三條モ含メマス、此ノ改正ハ現場ノ責任者ト共ニ其ノ經營者デアアル所ノ法人自體ノ理事、或ハ取締役等ノ當該責任者ニモ萬全ノ注意ヲシテ貰フト云フヤウナ意味合カラ、斯ウ云フ風ニ改正致シタノデアリマシテ、殊ニ百五條ノ如キハ其ノ點ヲ注意致シマシテ、罰金ダケニシテ置クト云フコト明ニ致シテ居リマス

ナ改正ナラバ洵ニ困ル、今御話ノヤウニ現地ニ居ル取締役鑛山長トカ所長トカ理事トカ云フ者ニ行クコトハ、當然鑛業法定代理人トシテモ已ムヲ得ヌコトデアラウト思フガ、本社ニ居ル全然知ラナイ者ニ此ノ法ヲ適用スル場合、ドウ云フ風ニヤルデセウカ、是ハ獨リ商工省ガ行政上告發スルトカセヌトカ云フコトデナク、問題ガ起キタ場合ニ直チニ司法部ノ方デ活動スルノデハナイカト云フ虞ガアル、デアアルカラ商工省ガヤツテ吳レルナト云ツテモ、地方ノ警察ト檢事局トデアラウト思ヘバヤルノデハナイカ、デアアルカラ此ノ點ハ餘程明確ニシテ置カヌト飛ンデモナイ迷惑ヲ全然知ラヌ者ガ受ケタリ、責任ヲ負ハナケレバナラヌヤウナコトニナル、民事上ノ問題ハ已ムヲ得ヌ、刑事上ノ問題ニナリハセヌカト云フ虞ガアルノデアリマス、デアアルカラ今ノ御話ハ現地ニ居ル者ダケデアツテ、本社ニ居ル事情ヲ知ラス責任者デナイ者ニハ及バナイ——責任者ト云フモノハ會社ノ方ニ譯山デアリマス、代表取締役、或ハ取締役社長、事務取締役、常務取締役、専務理事、常務理事ト云フ風ニ、法人ニ依ツテ色々違ヒマセウガ、兎モ角モサウ云フ代表者ガ居ルガ、ソレ等ハ現地ニハ關係ノナイ人々デアツタナラバ、此ノ法ノ適用ハ受ケヌト見テ宜シイカ、此ノ點ヲ伺ヒタイ

○小金政府委員 百五條ハ從來「禁錮又ハ拘留ノ刑ニ處スルコトヲ得ス」トアリマシタノヲ、是ハ舊刑法ノ規定ニナリマスカラ、之ヲ「前二條ノ場合ニ於テハ懲役ニ處スルコトヲ得ス」ト云フ風ニ改メタノデアリマス、體刑ハ行カナイト云フコトヲハツキリ申上ゲ

第六類第六號 鑛業法中改正法律案外一件委員會會議錄

第五回 昭和十五年三月二日

第五

第五

マス、ソレカラ現地ニ居ツテ明瞭ニ其ノ方ヲ擔任スル理事トカ取締役、是ハモウ百三條ノ規定ガ掛ツテ居リマス、本社トカ其ノ他ニアツテ知ラナイ重役ガ之ニ掛リハシナイカト云フヤウナ御質疑ト思ヒマスガ、是ハ代表取締役アラウガ、社長デアラウガ、當該事務ノ分擔者デナイ限りハ責任ハ参リマセヌ、當該事務ヲ分擔シテ居ラレバ、東京ニ居ラレテモ行クコトガアルカモ知レヌ、斯ウ云フコトヲ御諒承願ヒタイト思ヒマス、尙ホ鑛業警察規則ニ於キマシテハ、鑛山保安ノ點ニ關シマシテ技術管理者ト云フノガ大抵居リマス、其ノ技術管理者ガ全責任ヲ負フコトニナツテ居リマスルノデ刑事責任モ亦技術管理者ガ全部負フ建前ニナツテ居リマス、此ノ點ハ舊法ト變リアリマセヌ

○森田委員 ソレカラ尙ホ砂鑛法ニ付テハ昨年カラ私等ハ屢々出シテ下サイト言ツテ居ツタノデアリマシテ、今回御出シニナツタノデスカラ別ニ質問ハゴザイマセヌ、是ハ結構ナコトデアリ、當然ナコトデアルト考ヘマス、ソレカラ商工省ノ中ニアル鑛業法ノ改正調査委員會ノ問題デアリマスガ、是ハ特別委員會ト云フモノハ十數回御開キニナツタノデスカ、所ガ他ノ委員ハ「オブザーバー」トシテ出ヨウト思ヘバ出テ來デモ宜イト云フ通知ガアルケレドモ、マサカ傍聴ニダケ、恰好ノ惡イ、誰モ出テ行く者ハナイト思フ、來テモ宜イト云フヤウナコトニスルヨリモ、特別委員デナク他ノ委員モ二度ニ一度トカ三度ニ一度ハ呼ンデ協議ヲシタラモツト廣イ意味ノ調査ガ出來ルノデハナイト思フノデス、唯單ニ議會デ法律ヲ通ス爲ノ「カムフラージュ」ノ

一端トシテ衆議院カラモ代表者ガ出テ居リマス、貴族院カラモ代表者ガ出テ居リマスト言ツテモ、實際ハ斯ウ云フコトデ、ソレ等ノ代表者ハ殆ド之ニ參畫スルコトナク出來上ツテシマフ、ダカラ私ハ此ノ點ハ特ニ當局ニ申上ゲテ置く、多クハ出テ居ナイ、幸ニ諸君ノ邪魔ニナル程ハ出テ居ラス、小人數ナンドカラ、皆集メテ、サウシテ斯ウ云フ重要ナ時ニハ協議ヲシテ貰ウタラ宜イデハナイカ、強ヒル譯デハナイ、急ガシイノダカラ別ニ出テ行キタイコトハナイガ、唯一年ニ一回ヤツテ、其ノ日ニ差支ガアツテ行ケナカツタト云フ時ニハモウ決ツテシマフト云フヤウナ狀態デアルガ、モウ少シ御親切ニ扱ハレタイト云フコトヲ申上ゲテ、私ノ質問ハ何レ先ニ行ツテ試掘權ノ問題ガ出タ時申上ゲタイト思ヒマス、是デ私ハ終リマス

○櫻井委員長 鶴惣市君

○鶴委員 私ハ極ク簡單ニ御質問申上ゲマス、鑛業法ノ三十三條ノ二ノ今度削除サレルコトニナリマシテ、從來試掘權者ガ二箇年後ニハ優先的ニ又繼續スルコトガ出來得タノデアルカラ、其ノ氣候、風土ノ變ル所ノ鑛業權者ガチツトモ不安ハアリマセヌデシタガ、之ヲ今度四年ニ延長サレマシテ、全國一律ニ此ノ法ヲ施行サレル風ニナリマスレバ、例ヘバ北海道トカ樺太トカ東北方面ノ非常ニ寒イ場所、斯ウ云フ所ガ一律ニ此ノ法ノ適用ヲ受ケルコトニナリマスレバ、寒イ方面ハ局長サンモ御存ジノ通りニ恐ラク半年以上ハ雪ノ爲ニ仕事ガ出來ナイ、ソレデ先ヅ三百六十五日試掘、探鑛ヲ爲シ得ラレル所ノ人ニ反シテ、斯ウ云フ風ニ雪ノ多イ一箇年ノ内、殆ド半分モ仕事ノ出來ナ

イト云フヤウナ所ノ方面ノ人ガ非常ニ此ノ四年間デハ無理デヤナイカト云フヤウナ考ヲ起スノデアリマス、サウ云フコトニ付キマシテ商工省ノ方デハドウ云フ風ナコトヲ御考ニナツテ居ルカ、御説明願ヒタイト思ヒマス

○小金政府委員 氣候、風土其ノ他天然ノ狀況ニ付キマシテハ十分考慮シタノデゴザイマシテ、唯或ル地方ハ斯ウ云フ取扱ヲシ、他ノ地方ハ是ト異ツタ取扱ヲスルト云フコトハ非常ニ困難デゴザイマス、ソコデ我國ノ鑛業法デハ鑛區ノ坪數ハ百万坪以下ニ制限シテ居ルト云フ點ト、ソレカラ一年ノ中ニ三箇月トカ、四箇月トカ雪ニ掩ハレテ居ルト云フヤウナ地方ヲ大體標準ニ致シマシテ、四年間ト云フコトヲ定メタノデアリマス、尙ホ特ニ天變地異デモアリマシタ場合ハ是ハ又別ニ考ヘナケレバイカスト思ヒマス

○鶴委員 ソレカラ鑛產物ノ開發ニ付テハ政府ハ隨分有ル力ヲ注イデ居ラレルヤウデアリマスガ、此ノ政府ノ力ヲ入レルル割合ニ我國ノ鑛產物ノ増產ガ出來ナイト云フ理由ハ色々アリマセウガ、私ハ現在世間デ色々噂サレテ居ル所ノ話ヲ聞キマスレバ鑛產物ガ現在ノ價格デハ引合ハナイ、現在ノ價格デハ引合ハナイカラ其ノ爲ニ増產率ガ非常ニ少イト云フヤウナコトヲ聞イテ居リマスガ、局長ハ此ノ現在ノ鑛產物ノ價格ガ適正デアルカト云フコトヲ御認ニナツテ居リマスカ

○小金政府委員 政府ガ隨分力ヲ入レテ居ル割合ニ鑛產物ノ產出狀況ガ不振デアル、其ノ理由ハ價格ノ不引合モ有力デアルト思フト云フヤウナ御説デアリマシタガ、價格

ノ點ハ相當重要ナ問題ダト存ジマス、現在ノ鑛物ノ價格ト申シマシテモ、其ノ鑛物ノ種類、ソレカラ埋藏狀態等ニ依リマシテ一様デハゴザイマセヌノデ、鑛物ノ價格程、適正價格ト申シマスカサウ云フモノヲ定メルノニ困難ナモノハナイヤウニ實ハ私モ考ヘマス、ソコデ或ル程度ノ目途ヲ置イテ、ソレガ概ネ適正價格デアラウト云フヤウナ判斷ガ出來レバ、ソレヲ適正價格トスルヨリ外非常ニ困難デヤナイカ、例ヘバ工場生産ニ於キマシテハ原料ノ問題カラ或ハ其ノ他ノ加工賃、税、償却等ヲ加ヘマシテ、一定ノ率デ運轉シテ行クコトガ出來ルノデアリマス、鑛山ノ方ハ品位ガドン／＼變ルトカ、或ハ鑛床ノ狀態ガ變ルトカ、水ガ出ルトカ、瓦斯ガ出ルトカ云フヤウナコトガ起リマスノデ、其ノ點ハ非常ニ難カシイ問題ダト思ツテ居リマス、現在各鑛物ニ付テノソレ／＼ノ公定價格、或ハ協定價格ト云フヤウナモノガアルト存ジマスガ、之ニ付テハ十分考ヘル必要ガアルト存ジマス、一概ニ是ガ安過ぎル、或ハ十分デアルト云フヤウナコトハ一寸マダ申上ゲラレマセヌ

○鶴委員 現在營業者ノ方デハドウモ今ノ値段デハ引合ハナイカラモウ少シ値段デモ高クナルナラバ出サウト云フ具合デ、良イ所ノ鑛物ヲ坑内ニ貯藏シテ置イテソレヲ出サナイト云フヤウナ噂モ聞クノデアリマス、サウ云フ風ナコトニ付テ役所トシテハ御取調ニナツタコトガゴザイマスカ

○小金政府委員 重要鑛物ニ付キマシテハ一定ノ需給ノ計畫ガゴザイマス、之ヲ供給ノ方面カラドウシテモ實現シナケレバ今ノ物資動員計畫モ動カナイノデアリマス、ソコデ重要鑛物増產法ノ規定ニ依ツテ提出サ

セマシタ所ノ事業計畫ノ遂行ニ付キマシテハ、嚴格ナ注意ヲ致シテ居リマス、殊ニ一定ノ割當テラレタケノ產額ヲ實現スル爲ニハ、坑内ニ値上リヲ待ツテ良イ鑛石ヲ保存シテ置クトカ、或ハ比較的富鑛デアルト云フヤウナ部分ハ知ラヌ額ヲシテ掘ラズニ置タト云フヤウナコトハ、昔ハイザ知ラズ最近ハモウサウ云フコトガ出來マセヌ、或山ノ如キハ大體割當テラレタ產額ヲ實現セシメル爲ニ寧ロ良イ所ヲ拔掘シテ居ルト云フヤウナ實情デアリマス、彼此レ近イ將來ノコトヲ考ヘマシテモ、民間ノ協力ニ依ツテ試掘ヲ實現シテ、何トカモウ少シ鑛物ノ存在狀態ヲ知ツテ、計畫的開發ノ基礎ヲ作ラナイト相當ナ問題ニ逢著スル、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス、鶴サシノ仰セニナリマシタ値上リヲ待ツテ坑内ニ鑛石ヲ貯藏シテ置タト云フヤウナコトハ、今ノ所デハ全クナイト存ジマス、殊ニ最近増產實現ヲ督勵スル爲ニ調査ニ廻ラセマシタガ、全クサウ云フ形跡ハゴザイマセヌ

○鶴委員 ソレカラ増產ニ付テ御致シマス、坑内作業ニ最モ必要デアル所ノ「カーバイト」或ハ坑木デアリマスガ、坑木ナドハ最近材木ノ統制ノ爲ニ殆ド坑木ノ價格ガ立木ヨリモ安イ狀態デアリマシテ、其ノ爲ニ坑木ガドウシテモ出ナイ、ソレデ一番坑内作業ニ必要デアル坑木資材ニ業者ハ非常ニ困難シテ居リヤウデアリマス、今農林省方面デハ立木ヲ伐ルコトニモ一々係官ガ出張致シマシテ立木ニ番號ヲ打ツ、サウシテソレヲ出セバ途中ニ係官ガ待ツテ居ツテ一々ソレヲ寸法ヲ計ルト云フヤウナコトデ中々手數ガ困難ノヤウデアリマス、今日ノ如ク至急ニ増產ヲ必要トスル場合ニハ商工省

ト農林省トハ密接ナ關係ヲ持ツテモウ少シ此ノ資材ノ配給ナドニ便宜ヲ圖ツテ戴カナイト、資材ニ迷惑ヲシテ作業上ニ困難ヲスルコトガ多カラウト存ジマス、又「カーバイト」ノ如キニ致シマシテモ、坑内作業ハ中々暗イ所デアルノデアリマスカラ、先ヅ「カーバイト」ガ必要デアルガ、最近此ノ「カーバイト」ヲ求メントスレバ電力不足ノ爲ニ「カーバイト」ガナイ、ソレヲ強ヒテ求メントスレバ「カーバイト」一罐ガ三圓九十錢位ノ公定價格ノモノガ三十圓或ハ四十圓、五十圓、甚シキ時ハ百圓モ出サナケレバ得ラレナイト云フ狀態デアリマス、サウ云フ風ニ必要ナル資材ニ對シテハ、今後ドウ云フ風ニ御處置ヲ執ラントスルノデアルカ、御致シマス

○小金政府委員 試掘デモ探掘デモ資材ガ足ラナイデ困ル、技術者ガ足ラナイカラ何トカシテ吳レト云フヤウナ御要求ガアル方ガ實ハ非常ニ吾々トシテハ頼モシイノデアリマス、唯鶴サシノ今御指摘ニナリマシタ通り、十分ニ資材ヲ差上ゲルコトカ、或ハ急速ニ右カラ左ニ資材ヲ配給スルコトガ出來ナカツタコトハ相當アルト存ジマス、此ノ點ハ甚ダ遺憾デゴザイマスガ、今後ノ鑛山ノ開發ニ付キマシテハ企畫院ノ方トモ今折衝中デアリマスガ、鑛山用資材ニ付キマシテハ格別ノ考慮ヲ拂ハセタイト存ズル次第デアリマス、今御指摘ニナリマシタ資材ノ中坑木ノ問題ガアリマスガ、御説ノ通りデアリマシテ、坑木ガ足ラナイト坑内作業ガ十分進ンデ行カナイト云フコトハ尤モデアリマス、此ノ坑木ノ問題ニ付キマシテハ、昨年ノ秋農林省ニ於テ坑木ヲ確保スル爲ニ慥カ省令ヲ出シテ居ルコトト思ヒマス、併シナガラ一片ノ農林省ノ省令デハ満足スベキモノデモ

ナク、機會アル毎ニ只今仰セニナリマシタヤウニ、農林省ト能ク連繫ヲ執リマシテ、眞ニ必要アリトシテ御要求ノアル分ニ對シテハ、出來ルダケノ配給ヲ確保シタイト具體的ニ考ヘテ居リマス、ソレカラ「カーバイト」ニ付キマシテハ御指摘ニナリマシタヤウニ、一時非常ニ不足ヲ告ゲマシタ、是ハ色々ノ原因ガアツタヤウデアリマスガ、特別ノ處置ヲ鑛山局ニ於テ講ジマシテ、配給ノ方ハ化學局ノ方デヤツテ居リマスガ、鑛山ニ付キマシテハ殆ド他ノ部門ト比較スルト問題ニナラヌ程供給シタ實績ヲ持ツテ居リマス、併シ是トテモ十分デナイ、其ノ爲ニ只今御指摘ニナリマシタヤウナ間相場ガ出タカト思ヒマスガ、此ノ「カーバイト」ノ配給ニ付キマシテモ具體的ニ十分注意致シマス、尙ホ地下足袋トカ其ノ他色々ノ鑛山用ノ資材不足ノ爲ニ鑛夫ガ働ケナクナツタトカ、山ノ能率ガ落チタト云フヤウナコトモアルヤウデアリマス

○櫻井委員長 鶴君ニ一寸御諒解ヲ願ヒタイノデスガ、長野君ガ商工大臣ニ要求シテ居ラレマシタ、色々大臣ノ御都合モアリマシテ延ビテ居リマシタ、今見エマシタカラ此ノ場合姑ク長野君ニ御譲リヲ願ヒタイト思ヒマス——長野長廣君

○長野委員 我ハ產金事業ニ付テ商工大臣ニ御答辯ヲ煩シタイト思ヒマス、我國ノ金鑛業ハ昨年マデノ政府ノ各般ノ政策ニ依リマスナラバ、相當ニ増產ノ跡ヲ示シテ居ナケレバナラヌ筈デアリマス、然ルニ實際ハ其ノ吾々ノ豫想通りノ途ヲ辿ツテ居ラヌデハタイカト想像シテ居ルノデアリマス、或ハ是ハ數字等ニ付テハ御都合ガ惡イト思ヒマスガ、大體宜シウゴザイマス、如何ナル經過ニアリマスカ

○藤原國務大臣 長野君ノ御答ヲ申上ゲマス、產金獎勵ハ實際ノ成績ニ於テ多少政府ノ豫期ニ反シタヤウナ結果ニ陥ツテ居リマスコトハ事實デゴザイマス、其ノ數字ヲ茲ニ舉ゲマシテ、斯ウ云フヤウナ結果ニナツテ居ルト云フコトヲ明瞭ニ申上ゲルコトハ色々ノ事情ノ爲ニ差控ヘタイト存ジマス

○長野委員 御尤モコトニ存ジマスカラソレダケノ御説明デ諒承シマシタ、然ルニ此ノ事業ハ我國ノ財政ノ根本ニ關スル重大問題デアリマシテ、殊ニ我國ガ大陸方面ニ大發展ヲ爲サナケレバナラヌ此ノ機運ニ於テ、一層我國ノ產金鑛業ノ發展ヲ要求スル所ガ大デアルト思ヒマス、此ノ意味カラシマシテ先ヅ考ヘテ見マスルニ、我國ノ金ノ埋藏量ト云フモノハ決シテ貧弱ナモノデハナイ、是ハ私ハ確ニ外國ニ誇ルベキ實量ヲ持ツテ居ルモノト確信スルノデアリマス、唯問題ハ之ヲ如何ニシテ開發スルカト云フコトニアルト存ジマス、之ニ付テ現在ノヤリ方ニ於テ尙ホ改善考究ヲ廻ラスナラバ、意外ニ良イ實績ヲ示シ得ルト思ハレル點ガ多々アルヤウニ思ヒマス、之ニ付テノ私ハ茲ニ數箇條ヲ舉ゲテ思見ヲ述ベテ見マスカラ、商工大臣トシマシテモ御差支ナイ範圍内ニ於テ御見解ヲ述ベテ戴キ、又之ニ付テ若シ御確信ヲ實行ノ上ニ現ハレ得ル點ガアリマシタナラバ、ソレヲモ併セテ御言明戴ケレバ結構ト思ヒマス

第一ニ、私ハ日本ノ產金業ノ劃期的發展ヲ爲サシムルニハ、ドウシテモ中小ノ鑛業、中小ノ金山ニ活ヲ入レルト云フコトニアリハセヌカト思ヒマス、中小ノ金山ヲシテ十分ニ其ノ能率ヲ擧ゲシ

メルヤウニシナケレバナラス、所ガ其ノ中
小ノ金山ガ何故ニ十分ナル能率ヲ擧ゲ得ル
コトガ出来ナイカト云フコトヲ見テ見マス
ト、詰リ製鍊ト云フコトガ數箇ノ資本ニ依
ツテ行ハレテ居ル、隨テ中小金山ガ皆原鑛
ヲ賣鍊シナケレバナラス、然ルニ今日ハ田舎
ニ於キマシテハ「ガソリン」ノ關係等ヨリシ
マシテ、「トラック」ノ賃料ガ二倍三倍甚シ
キハ四五倍ニナツテ居ル、ソレカラ物資輸
送ノ關係カラ鐵道輸送ニ非常ナ支障ヲ生ズ
ル、隨テ倉敷其ノ他ノ特別ナ費用ヲ要スル
ト云フコトカラシマシテ、只サヘ引合ハズシ
テ、賣鍊ト云フコトニ大ナル支障ヲ來スノミ
ナラズ、事實ニ於テ其ノ鑛石ヲ製鍊所ガ引
受ケテ、品質ヲ査定検査スル上ニ於テモ、
相當賣鍊者ハ經濟的ニ劣位ナ立場ニアリマ
シ、事實上製鍊ノ設備ヲ持タナイ爲ニ、結
局其ノ分析査定ヲ其ノ儘吞込マナケレバ
ナス、又更ニ此ノ製鍊ノ料金ノ如キモノモ
相當ニ高率デアアル、斯ノ如キコトカラシ
マシテ、事實上ソレ等運賃、輸送ニ關スル包
裝、ソレカラ製鍊ノ料金、其ノ他此處ニ私
ハ俄ニ明言ハシマセヌケレドモ、其ノ他種
種ナル不利益ナル條件ノ下ニ、中小ノ金山
ト云フモノガ續々倒レテ行クモノガ少クナ
イ、獎勵金或ハ產金會社等ノ金融ヲ受ケマ
シテモ、尙ホソレデモ立チ行カナイ、斯ウ
云フコトノ跡ヲ見ルノデアリマス、隨ヒマ
シテ金山ヲ持テバ大シテ儲カルダラウト素
人ハ皆考ヘマス、又現ニ金山ヲ經營シタラ
儲カルト專門家モサウ思ヒマス、所ガ愈ヤ
ツテ見ルト大抵悉ク將基倒レニ倒レテシマ
フ、其ノ原因ハ種々アリマセウケレドモ、
此ノ點ニモ相當アリハシナイカト考ヘルノ
デアリマス、就キマシテハ此ノ製鍊ト云フ

コトハ、之ヲ政府ニ於テ官營ニスルカ又ハ
官營ニ準ズルヤウナ手段デ、過渡的ナ方法
トシテヤルノモ宜シイ、要スルニ資本ニ依
ツテ此ノ大事ナ我ガ日本ノ財政ノ根本ニ關
係アル所ノ產金事業ヲ私セシメナイ、恰モ
煙草ハ農民百姓ガ作り、其ノ製造ハ嚴トシ
テ他ニ漏ラサナイヤウニシテ、之ヲ專賣局
所謂政府ガ直營スルコト云フガ如キ意味ニ於
テ、商工省ガ乘出シマシテ、此ノ金ノ製鍊
國營ト云フコトヲオヤリニナル必要ガアリ
ハシナイカ、今一ツハ隣國ノ滿洲國ニシマ
シテモ支那ニ致シマシテモ、金ハ或ハ二
十五圓トカ四十圓トカシテ居ル、隨ヒマシ
テ其ノ方面ヘ相當金ガ密輸セラレテ居ル、
所謂流レテ行クノデハナイカト思フ、之ニ
付テハ色々聞キ込マヌデモアリマセヌガ、
ソレハ此處デ述べル範圍デハナイカラ申上
ゲマセヌガ、是亦ヤハリ精選マデハ政府デ
ヤルトシテモ、製鍊マデノ仕事ヲ民間ニヤ
ラセル所ニ、金ノ比較的多ク流レ出ル原因
ガアル、是モ亦併セテ考慮スル必要ガアリ
ハシナイカ、此ノ金ノ流出ヲ防グコト
ソレカラ第三ニ產金業者ノ鍛鍊ガ國家本位
ニ建直サレルト云フコトガ必要デハナイカ、
是ハ先程鶴君カラモ御話ガアツタヤウデア
リマスガ、良質ノ鑛石ガ隱蔽セラレル、地
下千尺掘リマシテ、サウシテ或ル良イ鑛脈
ヲ捉ヘル、其ノ際金ハ近イ内ニ多分買上値
段ガ上ルデアラウ、斯ウ想像サレルトソレ
ダケハ掘ラズニ放ツテ置クト云フコトハ、
是ハアリ得ルコトト考ヘタクハナイノデア
リマスケレドモ、人間世界ニハ、殊ニ金ト
云フモノハ人間ヲ慾ノ塊リニ誘導スルモノ
デアリマスカラ、又ナキニシモアラズト考
ヘザルヲ得ナイ、此ノ點モ亦私ハ是レ以上

ハ申シマセヌガ、是ダケ申上ゲルニ付テハ
私モ多少確實ナ材料ハ持つテ居リマスケレ
ドモ、是モ亦政策ノ上カラ考ヘナケレバナ
ラスノデハナイカ、ソレカラ今一ツハ政府
ノ直接關係ヲシテ居リマス日本產金振興會
社、或ハ鑛業關係ノ帝國鑛業開發株式會社
斯ノ如キ政府關係ノ會社ヲシテ、一層徹底
的ニ活動サセルヤウニシテハドウデアルカ、
私ハソレガ必要デハナイカト思フ、巷間デ
ハ色々批評モアリマスケレドモ、私ハソ
レ等ノ批評ヲ取ツテ以テ批評スル價值ハナ
イト思フガ、須ク國ト致シマシテハ是等ノ
會社ニ向ツテ更ニ一層ノ資金ヲ與ヘ、人的
設備モモウ少シ充實ヲ致シマシテ、或ハ探
鑛ノ指導ト云ヒ或ハ試掘探掘等ニ於ケル所
ノ指導ト云ヒ、少シ技術官ナドヲ十分此ノ
方面ニモ充實スルコト云フコトガ必要デハ
ナイカ、此ノ意味ニ於テ政府ハ思切ツテ日
本產金振興會社、及ビ帝國鑛業開發株式會
社ノ擴充ヲセラルル御意思ハナイカ、之ニ
關聯シテ試掘年限ノ問題ハ深刻ナル當業者
ノ訴デアリマシテ、不平ガアリマスケレド
モ、其ノ問題ハ後ニ廻シマヌガ兎ニ角是等
ノ日本產金振興株式會社等ノ會社ニ十分ノ
資金及ビ人的設備ヲ充實致シマシテ、サウ
シテ是等ガ個人ノ到底及ビ得ザル部分マデ
親切ニ手ヲ加ヘ、サウシテ痒イ所ニ手ノ届
クヤウニ世話ヲシテヤルコトニ依ツテ、此
ノ問題ハ相當ニ當業者ヲシテ安心セシメル
ノデハナイカト考ヘルノデアリマス
ソレカラ第四ニ精鍊、選鍊技術ノ改善問
題デアリマス、日本ノ現在ノ精鍊選鍊ハ西
洋式ニ依ツテ居リマスルガ、段々日本ノ國
ニハ新發明ヲ爲ス者ガアルヤウデアリマス、
私ハ專門家デハアリマセヌカラ、ソレ等ニ

良イモノガアルトカナイトカ云フコトハ此
處ニ申上ゲマセヌケレドモ、色々商工當局
等ト私ハ相携ヘテ、是等ノ新發明ノ問題ニ
付テハ山ニモ行キ、事實モ見テ、調査研究
ヲシマシタガ、專門家モ皆舌ヲ捲イデ居ル
モノモナイデハナイノデアリマス、是等ノ
モノノ中ニハ若シ是ガ豫期通り行クナラバ、
我國ノ產金ハ十倍或ハソレ以上ニ上リ得ル
ト云フ可能性サヘ認メラレルモノガアルノ
デアリマス、此ノ劃期的發明ノ如キモノモ、
我國ノ重要ナル金鑛業ノ發明發見ニ對スル
所ノ獎勵、及ビ斯ルモノノ見込ノアルモノ
ヲ十分育テ上ゲルト云フ構ヘガナイ爲ニ、
アタラ是ガ朽チ果テテ行クト云フコトノ虞
ガナキニシモアラズト云フ現狀デアル、又
動スモレバ專門家ハ自分ノ専門以外ノ學說、
技術等ニ付テハ、之ヲ十分ニ虚心坦懷ニ取
入レルト云フコトヲ、ドチラカト云フト肯
シナイ、斯ウ云フ偏狹ト云フト語弊ガア
リマスガ、動モスルトサウ云ツタ氣味ガア
ル、ソレデ藥ニシテモ電燈ノ如キモノデモ、
日本デ發明、發見ガ發表セラレズシテ、外
國ニ行ツテ之ヲ見付ケナケレバナラスト云
フヤウナ、過去ニ於テ大失敗サヘヤツテ居
ル、私ハ是以上申サナクテモ、商工省ノ當
局ハ斯ル熱心ナ發明發見ノアルト云フコト
ハ御承知デアリマスカラ、是等ニ對シテ一
ツ十分速ニ良否ヲ鑑別シテ、良キモノニ付
テハ、相當之ヲ以テ我國ノ產金能率ヲ引上
ゲルト云フコトニ盡サレル御意思ガアルカ
ナイカ、之ヲ御答願ヒタイノデアリマス
第五ニ鑛區ノ發見セラレマシタモノニ付
テノ試掘、或ハ探鍊試掘ト云フ問題デアリ
マスガ、探鍊試掘ニ付テ、日本產金振興株
式會社及ビ帝國鑛業開發株式會社ト云フモ

ノ十分ニ活用致シマシテ、ソレカラ商工省ノ技術員モモウ少シ増員セラレマシテ、サウシテ或ル程度マデハ能動的ニ、受身デナシニ、役所及ビ役所關係ノ會社カラ能動的ニ出テ、サウシテ探鑛試掘ト云フ方面ヲ助成スルト云フコトガ必要デハナイカ、是ガ第五デアリマス

ソレカラ第六ハ勞力ノ缺乏デアリマスガ、是ハ先般稅制改革ノ委員會デ厚生大臣ノ御意見ヲ承リ、又厚生大臣モ調査ヲ御快諾ニナリマシタガ、金鑛業ト云フモノハ、金鑛業ニ從事シテ居ル所ノ事務員カラ勞働者ニ至ルマデ、兎ニ角從業員全部頭割リニシテ、一日ニ一人ガ一分五厘カラ二分ノ間ノ金ヲ生産スルナラバ大體採算ガ取レル、又取レナクテハソレハ本當ノ金鑛業デハナイ、斯ウ云フコトハ最近專門家ガ實驗ノ結果發表スル所デアリマシテ、事實ヲ見レバ私モ左様ニ納得ヲスルノデアリマス、此ノ意味カラ段々調ベテ行キマスルト、其ノ勞働者ト云フモノハ、農村或ハ山村等ノ農閑ノ頃、或ル種ノ金鑛業ノ如キ、老幼男女、十四五歳位ノ女子マデ殆ド動員シテ出來テ居ルト云フ、斯ウ云フ實例ガ東北方面ニアル、是モ商工省ハ二三專門家ヲ御派遣ニナリ、日本產金株式會社カラモ理事マデ出張サセテ十分調査サレテ居リマスカラ、既ニ御報告モアツテ居ルコト思ヒマスガ、左様ナ事實モアルノデアリマシテ、從來ハ所謂渡リ者ヲ集メテ鑛業勞働者トシテ居ツタ、ソレヲサウデハナクシテ、其ノ土地ノ閑ノアル人間ヲ呼集メテ、之ニ向ツテ安イ賃銀ヲ與ヘテ仕事ヲサセル、此ノ低廉ナル賃銀ヲ與ヘテ金ヲ採ルト云フコトガ、是ガ日本ノ金増産ノ秘訣デアルト云フ、斯ウ云フコト

ガ自ラ斯様ナ事實ニ依ツテ證サレテ居ルノデアリマス、斯様ナ意味カラ、最後ノ四五六ト云フヤウナ點モ綜合シテ、政府ハ相當積極的ニ是等ノ點ニ御考慮ニナツテ努力サレル、サウ云フ心構ヘガ實現セラレテ行クト云フコトニナリマスレバ、此ノ試掘ノ問題ナドモ自ラ當業者ハ安心ヲシテ來ルト思フ、ケレドモ勞働者ハナイワ、資材ハ足ラナイワ、ソレニ持ツテ行ツテ試掘期間四年、四年間試掘シナケレバ取上ゲル、斯ウ云フコトトニナツテシマヒマス、茲ニ不安ト云フモノガ自ラ生ズルノデゴザイマスカラ、ソレ等ノ點カラ綜合シテ見マシテモ、又今日ノ金鑛業ノ劃期的飛躍ヲ實現セシムル上カラシテモ、是等ノ點ハ極メテ重要ナ點デナケレバナラヌト考ヘルノデアリマス、商工大臣ハ之ニ付テ如何ナル御考ヲ御持チデアリマセウカ、又或ル點ニ付キマシテハ政府委員カラ御説明ヲ願ヒタイノデアリマス

○藤原國務大臣 我國ノ產金ノ増加ヲ圖リマシテ、此ノ事業ヲ益々獎勵發展セシメナケレバナラナイコトニ付キマシテハ、政府ニ於テモ全ク同様ナ考ヲ持ツテ、今日マデモ色々努力ヲシテ參リマシタコトハ度々申上ゲタ通りデアリマス、併シナガラ只今長野君ヨリ極メテ熱心ニ、詳細ニ實情ニ即シタ御意見ヲ御陳述ニナリマシテ、政府ニ於キマシテモ大イニ啓發サレル所ガアルノデアリマシテ、洵ニ敬意ヲ以テ謹聽致シテ居リマシタ、第一ニ御述ニナリマシタ中小ノ金山ヲモウ少シ活動セシメナケレバイケナイ、又中小金山ハ自ラ製鍊所ヲ持ツテ居ラナイデ、民間ノ製鍊所ニ之ヲ賣鑛スルガ故ニ、今日ニ於テハ運搬費モ段々高クナルシ、其ノ他勞銀モ高イシ、種々ナ事情ガア

ツテ、中小鑛山ハ相當ニ難儀ヲシテ居ルカラ、寧ロ政府自ラガ精鍊所ヲ設立シテ、サウシテ中小鑛山ノ爲ニモツト助成的ニ其ノ鑛物ヲ買取ツテ、是等ノ中小金山ヲ助ケテ行クト云フヤウナコトヲシタナラバ宜クハナイカト云フ御趣旨ノヤウデゴザイマシタ、其ノ御趣旨ハ如何ニモ結構デアリマシテ、其ノ通りニ考ヘマスガ、政府ニ於キマシテ製鍊所ヲ官營ニシテ、國營ノ製鍊所ヲ設ケルト云フコトモ亦色々困難ナ事情モゴザイマスノデ、政府ノ今マデ計畫致シテ居リマシタノハ、日本產金株式會社トカ、帝國鑛業株式會社トカ云フヤウナ、半官半民ト申シマスガ、サウ云フヤウナ機關ヲ利用シテ、サウシテ只今御述ニナリマシタヤウナ目的ヲ達成セシメタイト云フノガ政府ノ考ヘテ居ル所デアアルノデアリマス、併シナガラ段段承レバ、是等ノ組織モ未ダ十分ニ活用セラレテ居リマセヌデ、政府ノ豫期シテ居ルヤウナ目的ヲ達スルマデニ至ツテ居ラスヤウデアリマスガ、是ハ長野君モ能ク御承知ノ通り創立匆々ノ際デアリマシテ、只今御述ニナリマシタ通りニ人的若クハ資金的、其ノ外組織的ニ色々ナ點ニ於テマダ考究スベキ所モアラウト存ジマスカラ、サウ云フ點ハ出來ルダケ改善致シマシテ、サウシテ國營ト同ジヤウナ效果ヲ舉ゲルヤウニ、斯ウ云フ組織ヲ利用シテ、今後大イニ努メテ、長野君ノ御希望ノヤウナ目的ヲ達スルヤウニ致シタイト考ヘテ居リマス

ソレカラ折角我國ニ於テ產出セラレル金ガ密輸出サレルトカ、我國ノ國庫ノ手ニ入ラナイデ、外ノ方カラ流レテ出ルトカ云フヤウナコトモ、洵ニ遺憾ノコトデアリマス、又產金業者ガ國家本位ニナラナイデ、動モ

スレバ自己ノ採算ヲ第一ニスルト云フヤウナ憾ミモアルカラ、モウ少シ之ニ向ツテ產金會社トカ、帝國鑛業會社等ヲ活動セシメテ、國家本位ニ之ヲ運用セシメルト云フコトニ付テノ御意見モ、如何ニモ御尤モト存ジマス

又製鍊、製鋼ニ付テ折角我國ニ於テ發明シ、改良シタモノヲ十分ニ活用シナイデ居ルト云フコトハ遺憾デアアルカラ、政府ガ努力シテ之ヲモウ少シ活用セシメタラドウカト云フコトノ御趣意モ、全然同感デゴザイマス、努力ヲ致シマシテ、モウ少シサウ云フ點ニ付テモ工夫ヲ致シテ見タイト存ジマス、尙又鑛區ノ試掘、採鑛ト云フヤウナコトニ付テモ、政府デモウ少シ努力ヲシテ、商工省ノ技術員其ノ他ノ力ヲ貸シテヤルコトガ宜カラウト云フ御考モ、御尤モト存ジマス、又勞力ノコトニ付キマシテモ、從來ハ金鑛等ニ於キマシテ所謂渡リ者ノヤウナ勞働者ヲ使用シテ居ツタケレドモ、今後ハ其ノ土地ノ者ヲ使用スレバ賃銀モ安クテ、且ツ農民ノ方モソレガ爲ニ臨時ノ收入ガアツテ、互ニ都合好クテ、ソレガ爲ニ金山ノ方ノ收益モ舉ゲ、農民モ喜ブト云フヤウナコトニナルカラ、勞力方面ニ付テモ、モウ少シ考ヘタラドウカ、此ノ御趣意ハ御尤モト存ジマス、政府ニ於キマシテモ出來ルダケ慎重ニ色々ノ研究ヲ遂ゲマシテ、御趣意ニ副フヤウニ努力ヲ致シタイト存ジテ居リマスカラ、左様御承知ヲ願ヒタイト思ヒマス

○長野委員 能ク分リタシタガ、唯金ノ製鍊ニ付キマシテハ日本產金振興株式會社、一般鑛物ニ付テハ帝國鑛業開發株式會社デヤラセルト云フコトヲ研究セラレルコトモ

一ツノ方法ト思ヒマス、併シ又先程申上ゲマシタヤウニ、煙草ヲヤツテ居ルガ如クニ、鹽ヲヤツテ居ルガ如クニ、政府ガ直接產金ノ機關ヲ作リマシテ、サウシテ純粹ニ政府ガ直接ニヤルト云フコトヲ、只今申サレマシタコトト比較研究ノ意味ニ於テ一ツ御研究願ツテ戴クコトハ出來ナイモノデアリマセウカ

○藤原國務大臣 篤ト研究致シマシテ、然ル後ニ適當ニ決定致シタイト存ジマス

○長野委員 今一ツハ石油ノ問題ニ付テデアリマスガ、前ノ大臣ノ時代ニ私共同志ト燃料國策研究會ナルモノヲ中心トシテ石油増産ニ對シテ色々御願致シ、又意見モ述ベサセテ戴キマシテ、段々ト此ノ豫算モ増加シテ現在デハ二千萬圓近クニ相成ツテ居リマス、然ルニ我國ノ油田ハ世界ニ於テモ有數ナモノデアルト云フコトハ、専門家ノ一致シタ見解デアリマス、數字ハ遠慮セナケレバナリマセヌカラ申上ゲマセヌケレドモ、兎ニ角商工大臣ハ十分御承知ノコトデアラウト思ヒマス、就キマシテハ是ガ開發ヲ爲スニ當リマシテハ、到底此ノ二千萬圓ソコノ金デハ十分出來ナイ、三十本掘ツテ一本當ルカ、六十本掘ツテ一本當ルカ、ソレサヘマダ危ブマレテ居リマスカラ、年々ニ相當井戸ヲ掘リマシテ、サウシテ此ノ油田ノ發見ヲセナケレバナラスト思フノデアリマス、就キマシテハ既ニ段々ト研究ヲ致シテアリマシヤウニ、從來ノ物價、勞賃等ノ關係ヨリ致シマシテ、三億圓ヲ以テ五箇年間ノ繼續事業ト致シマスレバ、優ニ我國所要石油量ニ近イモノヲ生産シ得ルデアラウト云フコトニ相成ツテ居リマシタガ、最近物價其ノ他ノ騰貴ノ爲ニドウシテモ是

ハ三倍位ヲ要スルデハナイカト云フ測定ニナツテ居ルノデアリマス、所ガ如何ニ金ガアツテモ人ガナイデアラウ、併シ人ハ是亦専門家ノ技術員ノ調査ヲシマシタガ、轉業ヲシテ居ルモノノ、石油掘採ノ技術者ハ隨分多イノデアリマス、是等モ厚生省ニ於キマシテモ、調査ヲ進メラレテ、相當アルト云フコトヲ申サレテ居ルノデアリマスカラ、大シタ心配ハナイト思ヒマス、又鐵材等ノ問題デアリマスガ、是亦既ニ昨年、一昨年ニ於テ此ノ工作機械會社及ビ鋼管會社ト連絡ヲ取りマシテ、私共十分ニ調査研究ヲシマシテ、當局モ共鳴ヲ致サレ、又實業方面ニ於テモ大丈夫デアルト云フ數ヲ示シテ戴キマシテ、一昨年ニ於テ、大體三億圓五箇年計畫ト云フモノハ、物ト人ニ於テハ事ヲ缺カナイト云フコトニ相成ツテ居ツタノデアリマス、其ノ後モ段々ト技術員モ養成セラレテ居ル次第デアリマスカラ、人ノ問題ハ幾ラカ緩和セラレツツアルモノト見ナケレバナリマセヌ、何分此ノ石油ハ重大問題デゴザイマスカラ、此ノ際政府トセラレマシテハ殊ニ御考ヲ願ハナケレバナリマセヌ、國民ノ前ニ誠心誠意實行ヲ御誓ヒ下サツテ居ル商工大臣ノ前デ斯様ナコトヲ申上ゲルト云フコトハ却テ失禮カト思ヒマスケレドモ、又商工大臣ノ權威アル御決心ニハ吾々モ安心シ、喜ンデ居リマスガ、ドウカ一ツ石油問題ニ付キマシテハ更ニソレ等ノ數字ヲ基ニセラレテ研究ヲシテ戴キマシテ、是ナラバ、此ノ程度ナラバ大丈夫ト云フ數字ヲ得ラレコトガ必要デアル、蓋シ現在御計畫ニナツテ居ル數字ノ數倍ニマデ達シ得ルト思ヒマスカラ、是等ニ付テモ十分御研究ノ上積極的ニ實行シテ戴キタイト思ヒマ

スガ、何分事ハ迫ツタ問題デアリマスカラ、此處ニ於テ大臣ノ御確信ヲ拜聽致シタイト思ヒマス

○藤原國務大臣 只今長野委員ヨリ熱心ニ御述べニナリマシタ石油ノ問題ハ、我國ニ於テハ今日マデ、動モスレバ石油資源ガ乏シイカラ、我が國內ニ於テ多量ノ石油ヲ得ルコトハ殆下不可能ノヤウニ考ヘラレテ居リマシタ、所ガ最近ニ至リマシテ、段々ト調査研究ノ末ニ、決シテサウデハナイ、學術的ニ技術的ニ探掘法ヲ研究シ、尙ホ又物理的ニ色々鑛脈ノ探掘等ヲ致シテ參リマシタ結果、我國ノヤウナ地形地質ノ下ニ於テモ、相當ノ石油ヲ採取スルコトガ困難デハナイ、否、多量ノ石油ヲ採リ得ルト云フヤウナ見込モ付キマシタノデ、若シサウ云フコトガ可能デアリトスルナラバ、我國トシテ非常ナ仕合セナコトデアツテ、國防上カラ申シマシテモ、總テノ點カラ申シテハ以上ノ結構ナコトハナイコトデアリマスカラ、何事ヲ措イテモ之ニ對シテハ力ヲ盡サナケレバナラナイト云フコトデ、政府ニ於テモ其ノ方針ノ下ニ著々進ンデ居リマスコトハ長野君モ御諒承ノコトト存ジマス、唯併シ問題ハ何分澤山ノ金ノ要ルコトデアリマシテ、サシテ又右カラ左ト云フヤウニ其ノ效果ノ舉ルモノデハナイノデアリマシテ、或ル所マデ金ヲ費シテ努力ヲ致シマシタナラバ、相當ノ效果ハ必ズ得ラレデアラウトハ思ヒマスケレドモ、他ノ事業ノヤウニ是ダケノ金ノ入レタラ直グニ是ダケノ效果ガアルト云フモノデモナイノデアリマスカラ、動モスレバ仕事ガ一般國家ノ財政上ノ見地カラ遲レ勝チニナツテ居ルト云フノガ現状デゴザイマス、是ハ御承知ノ通りデアラウト

存ジマス、併シナガラ政府ニ於テモサウ云フコトデハ相濟マスト云フノデ、年々豫算ヲ増加致シマシテ、今日デハ相當ノ金額マデ先ヅ奮發シテ居ルノデアリマス、其ノ金額ノ奮發ノ仕方ハ長野君ノ思召ニ叶ハナイ、マダ其ノ位ノケチナコトデハイカヌデハナイカト云フ御説ト存ジマスガ、政府トシテハ相當奮發シテ居ル積リデゴザイマス、併シナガラ今日ノ國際情勢カラ見マシテモ、ドウシテモ國內ノ產油ヲモウ少シ増加スルコトハ焦眉ノ急務トモ存ジマスカラ、長野君ノ御説モゴザイマスシ、旁々政府ニ於キマシテモ此ノ問題ニ付テハ、更ニ慎重ニ調査モシ、研究モシ、又技術員モ養成シ、機械ノコトモ學術上ノコトモ、技術上ノコトモ色々研究致シマシテ、サウシテ成ベク御希望ニ副フヤウニ努力ヲ致シタイト考ヘテ居リマスカラ、ドウゾ左様御承知ヲ願ヒタイト存ジマス

○櫻井委員長 長野君、商工大臣ハ他ノ委員會カラ出席ヲ要求シテ參ツテ居リマスカラ……

○長野委員 モウ宜シウゴザイマス、洵ニ御親切ナル御誠意ノ籠ツタ御答辯ヲ戴キマシテ満足致シマス、ドウゾ一ツ此ノ點ニ付テハ宜シク御願致シマス

○櫻井委員長 一寸此ノ場合、商工大臣ノ居ラレル所デ一ツ申上ゲテ置キタイ、尤モ大臣ノ御答辯ヲ得ナクテハナラストモ限ラヌノデアリマスガ、產金問題ニ付テハ國民ハ隨分心配シテ居ルト思ヒマス、相當ノ計畫ヲ立テラレテ、サウシテ國家的ニ大キナ助成方法ヲ執ラレ、而モ數字ヲ以テ茲ニ御示ニナルコトハ困難ニシマシテモ、凡ソ國民ハドノ位ノ產金ガアルト云フコトハ分ツ

テ居リマスガ、此ノ不成績ガ不可抗力デア
リマスレバ、是ハ政府ノ責任デハナイ、併
シナガラ何等カ政府ノヤリ方ニモウ少シ盡
ス所ガアルベキ餘地ヲ殘シテ、其ノ爲ニ斯
ウ云フ不結果ニ終ツタトスレバ、又引續イ
テ石炭増産ノ法案ガ此ノ議會ニ現ハレテ來
ル模様デアリマスガ、一體政府ヲ信用シテ
宜イカドウカト云フ重大問題ガアルト思ヒ
マス、故ニドウシテモ産金ニ付テハナゼサ
ウ云フ豫期シタ結果ヲ得ラレナカッタカト
云フ其ノ原因、竝ニ十四年度ハ何等カノ障
碍ノ爲ニ豫期ノ結果ガ得ラレナカッタモノ
トシテモ、十五年度末ニ於テハ、大體ニ於
テ豫期シタ増産ガ得ラレカドウカト云フ
其ノ見込ト、此ノ二點ニ付テ、茲ニ政府ノ
説明ヲ願ツテ置ク方ガ、今後ノ爲ニ非常ニ
幸ヒカト思ヒマス

○藤原國務大臣 政府委員カラ御答致サセ
マス

○小金政府委員 産金ノコトニ付キマシテ
ハ、昭和十四年度ノ大體ノ見込實績ト云フ
モノハ、計畫シタヨリモ少イノデアリマス、
其ノ前年ニ比ベマスト相當ノ幅デ増産サレ
テ居リマス、所ガ昨年ノ夏頃カラ計畫通り
ノ數字ニ及バナクナツテ居リマス、内地
モ朝鮮モ、大體サウ云フ現象ヲ呈シテ來タ
ノデアリマス、ソレハナゼカト申シマス
ト、先ヅ第一ハ天然自然ノ條件、其ノ自
然ノ條件ノ一ツハ、金鑛ハ、長野サンノ御指
摘ニナリマシタヤウニ、又鶴サンモ言ツテ
居ラレマシタガ、決シテ日本デハ悲觀スベ
キ状態デハナイノデアリマス、方々ニ澤山
アリマスケレドモ、唯低品位ノモノデア
ルト云フ状態デアリマシテ、金ノ産額ヲ殖
シテ行キマス爲ニハ、ドン／＼低品位ノ鑛石

ヲ處理シナケレバナラヌ、斯ウ云フ現状ニ
アリマシタノデ、一方ニ於テ選鑛設備或ハ
製鍊設備ト云フヤウナモノガ計畫通りニ必
ズシモ行カナカッタ、第二ニ技術者、勞働
者ト云フヤウナ方面ノ不足ガ原因シテ居リ
マス、第三ニ又資材ノ供給、殊ニ「セメン
ト」トカ、石炭トカ、「カーバイト」或ハ護謨足
袋ト云フヤウナ豫想シナカッタ物ガ不足ヲ
告ゲタ、斯ウ云フヤウナコトガ原因致シテ
居リマス、ソレカラモウ一ツハ、昨年ノ夏、
朝鮮ヲ初メ内地ニ於キマシテモ相當ナ旱魃
デアリマシテ、其ノ爲ニ電力ガ十分來ナカ
ツタリ、又旱魃ノ爲ニ選鑛場トカ何トカガ
十分動カナカッタト云フヤウナコト、是ハ
其ノ季節的、天然の條件ガ惡カッタノデア
リマス、只今申上ゲマシタノハ、産金ガ思
フヤウニ行カナカッタ、詰リ計畫通り行カ
ナカッタ天然の原因ヲ主トシタモノデ、ソ
レカラ物トカ人ノ不十分デアツタト云フヤ
ウナ條件ガソレニ附隨シテ居リマス、モウ
一ツハ採算上ノ原因ガ茲ニ現ハレテ參リマ
シタ、是ハ低物價政策トカ或ハ色々ナ配給
ニ依ツテ物資ヲ確保スルト云フヤウナコト
ガ行ハレタノデアリマスガ、何トシテモ色
色ナ點ニ於テ物價ハ上ツテ居ルト云フ現實
ノ問題ガアルト云フコトハ、是ハ見逃スコ
トガ出來ナイグラウト思ヒマス、ソコデ可
採鑛量ノ減少、即チ引合フ程度ノ品位ノ鑛
石ハドン／＼採ツテ行キマスカラ減リマシ
テ、段々品位ヲ下ゲナケレバナラヌト云フ
コトニナツテ參リマス、ソコニ採算ノ方
面カラ或ル程度マデノ鑛石ノ減少トカ製鍊
ノ減少ガ自然的ニ出テ來ルノデアリマス、
サウ云フヤウナ點ガ皆原因トシテ擧ゲラレ
マス、然ラバドウ云フ對策ヲ執ツタラ宜イ

カ、金ニ付キマシテハ金ノ買上値段ヲ上ゲ
ルト云フコトガ先ヅ第一ニ考ヘラレマス、
併シナガラ是ハ諸般ノ情勢カラドウシテモ
金ノ買上値段ハ引上ゲル譯ニ行カナイト云
フ建前デ、諸般、昨年ノ終リノ頃金ノ増産
量ニ對スル買上値段ノ割増ト云フヤウナ制
度ヲ作リマシタ、併シ是ガ極メテ不十分デ
アルコトモ吾々承知致シテ居リマスガ、此
ノ制度ヲ改善スルナリ、或ハ新産金ノ爲ニ
相當ノ努力ヲ拂ヒ、且ツ犠牲ヲ忍バレル山
ニ付キマシテハ、何等カノ茲ニ具體的ノ填
補策ヲ講ジマシテ、サウシテ只今申上ゲマ
シタ原因ノ中、採算點カラ來ル所ノ條件ノ
惡化ハ買上値段引上ニ依ラズシテ、何トカ
解決出來ル途ガアルト私共信ジテ居リマス
ノデ、只今其ノ方面ハ大藏省ト相談致シテ
居リマス、委員長ガ御指摘ニナリマシタ何
ノ爲ニ計畫通りノ數字ガ出ナカッタカト云
フコトニ付キマシテハ、色々細カク申上ゲ
ルト、マダ分ケ方モゴザイマスガ、大難把
ニ申上ゲマス其ノヤウナ原因竝ニ實情デ
アリマシテ、今後十五年度ノ金ノ増産確保
ニ付キマシテハ、是等ノ原因ヲ極力排除致
シテ其ノ計畫ヲ實施スルヤウニ努メタイ
ト、關係方面トモ折角折衝中デゴザイマス

○鶴委員 増産計畫ニ對シテ、貧鑛開發ニ
對スル資材ノ配給状態デアリマス、是マデ
政府ガ執ツテ來ラレマシタ資材ノ配給状態
ヲ見マス、多數ノ鑛區ニ殆ド總花的ニヤ
ツテ來ラレタヤウデ、其ノ事業所ニ依ツテ
ハ中途半端デドウニモナラナイ状態ガ多少
アルヤウデアリマス、今後政府ノ方デハ十
二分ニ優良鑛區ノ調査ヲ爲サレマシテ、其
ノ優良鑛區ニ優先的ニ一歩々々其ノ全力ヲ
注ガレ、サウシテ増産ノ實ヲ早ク擧ゲラレ
ルト云フヤウナ御考ハナイノデアリマス、
御尋シマス

○藤原國務大臣 政府委員カラ御答サセマ
ス

○小金政府委員 鑛山用資材ノ配給ニ付キ
マシテハ色々ナ觀點カラ改良ヲ加ヘル必要
ハアルト存ジマス、一口ニ重點主義ト申シ
マシテモ、新シイ鑛區ヲ開クヤウナ場合ニ
付キマシテハ、中々其ノ選定モ困難デアリ
マス、色々ナ條件モ亦深ク考慮シナケレ
バナラスコトガアリマス、併シナガラ實情
ニ付キマシテハ解決シテ行カナケレバナ
ラスモノト存ジマスガ、御趣旨ノ點ハ十分
考究致シマス

○櫻井委員長 ソレデハ鶴君アト御繼續
ヲ...

○鶴委員 大體私ハ是デ宜シウゴザイマス

○櫻井委員長 ソレデハ加藤鑛造君

○加藤委員 簡單ナ問題デアリマスガ、二
三御尋致シテ見タイト思ヒマス、第一ニハ、
鑛物ヲ増産シテ行ク上ニ於キマシテ、勞力、
資材等、有ニル方面ニ於テ不足シテ居ルモ
ノヲ出來ルダケ補充シテ行クコトガ必要デ
アルコトハ申スマデモアリマセヌガ、休眠
鑛區ノ開發竝ニ資材、勞力共能率化ヲ圖ル

○櫻井委員長 宜シウゴザイマス

○鶴委員 私人大臣ノオ居デニナル時ニ一寸
御尋シタイト思ヒマス、極ク簡單デス

○櫻井委員長 ソレデハ鶴君

ト云フコトモ必要ナ條件デアルト思フノデアリマス、ソレニ付キマシテ、一昨年此ノ

シテ鑛山監督局ヲ指導致シテ居リマス

(委員長退席、澤田委員長代理著席)

重要鑛物増産法第四條ノ規定ニ基キテ裁定申請ヲ爲シタルモノニ對シ、又ハ第五條ノ規定ノ趣旨ニ鑑ミマシテ鑛山監督局ニ於キマシテ斡旋ヲ爲シテ、事實上鑛業權ノ讓渡、又ハ隣接鑛區トノ間ノ鑛區ノ増減ヲ爲シタル件數ヲ申上ゲマスルト、大體裁定申請ノ方ハ正式ニ取次グマデニ至ツタモノハゴザイマセス、斡旋ニ依リマシテ目的ヲ達成致シタモノガ昭和十四年ニ於キマシテハ九件デアリマス、ソレカラ石炭山ガ外ニ二件アリマスカラ、合計十一件デアリマス、ソレカラ現ニ斡旋中ノモノガ合計七件デアリマス

○加藤委員 只今御話ノ數字ヲ見マシテモ、非常ニ件數ガ少イヤウデアリマスルガ、私共九州或ハ北海道地方ノ主ナル鑛山地帶ニ參リマスルト、此ノ點ニ關スル所ノ鑛山監督局ノ非常ニ消極的ナ態度ニ付テノ不平ガ多イノデアリマス、私ハ恐ラク此ノ斡旋ノ件數竝ニ決定ノ件數ガ少イト云フコトハ、各地ニ於ケル鑛山監督局ガソレヲ取上ゲナイノデアリカト思フノデアリマス、或ル地方デ私ガ聞イタ所ニ依リマス、鑛山監督局ハドウモ大キナ鑛業權者ニ對シテハ、非常ニ積極的ニ此ノ問題ヲ處理シテ呉レルガ、小サイ鑛業權者ニ對シテハ殆ド取合ハナイト云フコトヲ、各地デ申シテ居ルノヲ聞イテ居ルノデアリマス、大キイ鑛業權者ト大キイ鑛業權者トノ間ノ問題ハ、可ナリ速カニ處理スルヤウデアアルガ、大キイ者ト小サイ者トノ間ニ起ツタ問題ニ對シマシテ、是ガ小サイ方カラ讓渡或ハ分割ノ申請ヲ致シタヤウナ場合ニハ、殆ド鑛山監督局デハ取上ゲテ呉レナイ

○小金政府委員 重要鑛物増産法施行ノ實績ニ付キマシテ、殊ニ此ノ法律ノ第四條及

○澤田委員長代理退席、委員長著席

小サイ者同士ノ問題ニ付テハ、是ハモウ面倒臭ガツテ殆ド相手ニナラナイト云フヤウナ話ヲ聞イタノデアリマス、私ハ此ノ問題ニ付テ、各地ニ於ケル鑛山監督局ガ積極的ニ活動ヲシナカツタナラバ、折角重要鑛物増産法ガ施行サレテモ、何ニモナラナイト思フノデアリマス、ソレニ對シマシテ私ハ各地ノ鑛山監督局ニ參リマシテ役人ノ方ニオ目ニ掛リマシテ考ヘマスコトハ、甚ダ失禮ナ申分カモ知レマセヌケレドモ、殊ニ炭坑地帯ノヤウナ大キナ財閥トモ謂フヤウナ鑛業權者ガ澤山居リマス所ニ於キマシテ、ソレ等ノ鑛業權者ノ上ニ國家權力ヲ或ル程度發動サセテ、サウシテ鑛物増産ノ上ニ此ノ問題ヲ處理シテ行クト云フ點ニ於テ、力ガ足りナイヤウニ思フノデアリマス、力ガ足りナイバカリデハナクテ、吾々ハ屢々鑛山監督局ニ付キマシテ色々々々角ノ批評スラ聞クノデアリマス、直接地方ノサウシタ大キナ鑛山ヲ持つテ居ラレル諸君トノ接觸ガ密接デアアルガ爲ニ、知ラズ識ラズノ間ニ兎角ノ風評ヲ生ムヤウナ行動ガ執ラレルノデアリカト私ハ思フノデアリマス、此ノ點ニ付キマシテ、私ハ本省ニ於キマシテ地方ノ鑛山監督局ニ對シマシテ、モツト力ノアル人ヲ置カレナカツタナラバ、此ノ重要鑛物増産法ノ中ニ盛ラレタ所ノ精神ヲ活用シテ行クコトハ不可能デハナイカト私ハ考ヘ

○澤田委員長代理退席、委員長著席

○澤田委員長代理退席、委員長著席

○澤田委員長代理退席、委員長著席

動ノ模様如何ニ依リマシテハ、此ノ立法ノ精神竝ニ法ノ威力ヲ發揮スルコトガ出來ナイノハ御説ノ通りデアリマシテ、鑛山監督局ノ態度ガ場合ニ依ツテハ消極ニ失シ、其ノ他事務ヲ處理スル上ニ當ツテ兎角ノ風評ガ生ズルト云フヤウナコトハ、私ハデイト考ヘテ居リマスケレドモ、此ノ點ニ付キマシテハ今後モ十分氣ヲ付ケマシテ、立法ノ趣旨ヲ體得シテ事ニ臨ムヤウニ仕向ケテ行キタイト存ジマス、尙ホ具體的ノ事件ニ付キマシテハ、中々利害ガ錯綜シテ居リマシテ、又果シテ重要鑛物ノ増産ヲ圖ラントスルモノノ企圖スル所ガ正當デアアルカドウカ、或ハ妥當デアアルカドウカト云フ點ニ付キマシテモ、中々判斷ニ苦シムヤウナ場合ガアルト云フヤウナ風説ハ聞イテ居リマス

○加藤委員 此ハ此ノ問題ニ付キマシテハ、今後商工省ニ於キマシテ十分監督サレマシテ、出來ルダケ法ノ威力ヲ發揮サレラ

○澤田委員長代理退席、委員長著席

イト」ガ全然供給サレナイノデ、蠟燭ヲ使
ツテヤツテ居ルヤウナ鑛山ガ非常ニ多イノ
デアリマス、其ノ蠟燭モ最近ハ段々買ハレ
ナクナリマシテ非常ニ困ツテ居ル、作業ガ
出來ナイト云フヤウナ鑛山スラアルノデア
リマス、サウ云フ風ニナリマス、鑛物資源
ノ開發ト云フコトハ望マレナイノデアリマ
スガ、政府ハ其ノ事實ヲ知ツテ居ラレルカ
ドウカ、先程他ノ委員ノ御質問ニ對シマシ
テ、出來ルダケ増産ノ方針ヲ立テテ居ルト申
サレマシタガ、私ハ今日ノ不足ニ對シマシ
テドノ程度マデ充スコトガ出來ルカト云フ
コトニ付テ、政府ノ具體的ノ計畫ヲ伺ヘレ
バ伺テ見タイト思フノデアリマス

○小金政府委員 「カーバイト」ノ不足シテ
居ルコトハ十分認メテ居リマス、是ガ鑛山
ヘノ配給ヲ確保スル爲ニ昨年カラ随分苦心
致シマシテ、商工省デ申シマスレバ化學局
デアリマスガ、此ノ方面ト隨分折衝ヲシタ
ノデアリマス、併シナガラ色々ナ原因デド
ウシテモ出來ナイト云フノデ特別非常ノ手
段ヲ講ジマシテ外カラ持ツテ來テ配給シマ
シタ、ソレガ山ノ需要量ニ對シテ不足シテ
居ツタト云フコトモ認メテ居リマス、物モ
アラウニ「カーバイト」ガ不足デ仕事ガ出來
ナカツタト云フヤウナコトハ全ク申譯ナイ
話デアリマス、ソコデ是等ノ事情ニ鑑ミマ
シテ嚴重ナル抗議ヲ物資ノ係ノ當該局部ニ
出シタノデアリマス、此ノ委員會デ何レ有
機合成事業法ト云フモノガ御審議ニナルノ
デハナイカト思ヒマスガ、ソレ等ト關聯シ
テ「カーバイト」ヲ餘計出シテ戴クヤウ
ニ御骨折ヲ願フ積リデアリマス

○加藤委員 今局長ノ御話デハマダ具體的
ニドレダケト云フヤウナ見込ガ立ツテ居ラ

ナイヤウデアリマスガ、朝鮮ニ於テ製造サ
レル「カーバイト」ノ内地移入ガ餘リ積極的
デナイヤウデアリマス、是ハ朝鮮産ノ「カー
バイト」ガ「コスト」ガ高イト云フヤウナ點
カラダラウト思ヒマスガ、何時ノ新聞デア
ツタカ大阪マデ密輸入ヲシテ「カーバイト」
ヲ持ツテ來タノヲ水上警察デ見付ケラレテ
全部海ノ中ヘ投ジテシマツタト云フヤウナ
悲喜劇モ新聞紙上デ見タノデアリマスガ、
今回物價委員會ニ於テ價格ヲ決メラレタニ
付テ、朝鮮製ノ「カーバイト」ヲ今後ドノ程
度ニ移入セラレル方針デアルカ、御意見ヲ
御伺シテ置キタイト思ヒマス

○小金政府委員 「カーバイト」ノ全生産數
量竝ニ其ノ配給ノ骨子ニ付キマシテハ化學
局長カラ何レ御説明スルコトニナルト思ヒ
マスガ、鑛山用ノ「カーバイト」ヲ如何ニシ
テ確保スルカト云フ見地カラハ、大體鑛山
用ノ「カーバイト」ノ數量モ分ツテ居リマス
ノデ、其ノ方カラ大體確保スルベク何トカ
シナケレバナラヌト云フ決心デ今日マデ來
テ居リマス、是ハ大體鑛山用ノモノハ確保
出來サウデアリマス、又出來ナケレバナラ
ヌト信ジテ居リマス、朝鮮カラドレダケ來
ルカト云フヤウナコトニ付キマシテハ、化
學局長カラ御説明申上ゲタイト思ヒマス

○加藤委員 ソレデハ次ノ問題ニ移リマス
ガ、最近鑛用機ノ輸出組合ガ結成サレヤウ
トシテ居ルト云フ話ヲ聞イタノデアリマス、
ソレニ付キマシテ商工省ガ何カ多少援助ヲ
スルヤウナ方針ヲ執ツテ居ラレルカ、サウ
シテソレヲ第三國ニ或ル程度輸出スルト云
フヤウナ方針ガ進メラレテ居ルヤウニ聞ク
ノデアリマスガ、勿論外貨獲得ト云フコト
モ必要デアリマスガ、今日有ユル方面ニ於

テ生産資材ガ不足シテ居リマスル時ニ、當
然鑛用機ニ於キマシテモ餘ツテ居ルノデハ
ナカラウト思ヒマスガ、此ノ點ニ付キマシ
テ商工省ガ積極的ニ此ノ鑛用機輸出組合ヲ
援助セラレテ居ル御考ヲ承リタイノデアリ
マス、是ハ或ハ鑛產局長サンニ伺フノハ適
當デナイカモ知レマセヌガ一應伺ツテ見タ
イノデアリマス

○小金政府委員 ソレハ貿易局ノ關係者カ
ラ御説明致シタイト思ヒマス——鑛山用ノ
機械ニ付キマシテハ、別段第三國或ハ圓「ブ
ロック」内ヘデモ輸出ヲシナケレバナラヌト
云フコトハ私共考ヘテ居リマセヌ、唯十分
ナル國內或ハ圓「ブロック」内ノ鑛山ニ供給
スルダケノモノハ確保シナケレバナラヌ、
場合ニ依リマスレバ嘗テハ輸入モシテ居ツ
タノデアリマスガ、御指摘ニナリマシタ輸出
組合ハ恐ラク圓「ブロック」ヘノ無統制輸出
ヲ恐レテ、此ノ組合ヲ通シテ出ス、斯ウ云
フコトダラウト思ツテ居リマス

○加藤委員 次ニ資材ノ供給ガ足リナイノ
デ其ノ爲ニ苦肉ノ策トシマシテ、鑛山用ノ
「レール」ヲ非常ニ細クシタリ又坑道ニ組ム所
ノ梓ノ鐵材ヲ非常ニ細クシタリシテ居ルト
云フ事實ガアルノデアリマス、私ハ其ノ爲
ニ災害ヲ非常ニ多クシテ居ルノデハナイカ
ト云フ風ニ考ヘルノデアリマス、又能率モ結
局其ノ爲ニ低下スルノハ當然デアアラウト思フ
ノデアリマスルガ、其ノ事實ニ付キマシテ
局長ノ御意見ヲ聽キタイノデアリマス

○小金政府委員 鑛山用ノ「レール」ヲ特ニ
細メタトカ或ハ坑梓用ノ鐵材ヲ特ニ細メタ
ト云フヤウナコトニ付キマシテハ、十分ナ
調査ハマダ致シテナイカト存ジマスガ、私
ノ承知シテ居ル所デハ、從來不必要ニ重イ

「レール」ヲ使ツテ居ツタト云フヤウナ所ニ
ハ適當ナ「レール」ヲ使フ、場合ニ依ツタラ
置替ヘルトカ、新シク「レール」ヲ敷設スル
場合ニ於テ、適當ナモノニスルト云フコト
ハアツタヤウニ聞イテ居リマス、梓ニ付キ
マシテモ、其ノ坑内ノ安全ヲ保持スルニ十
分デアレバ、特ニ太クシテ置ク必要モナイ
ト云フヤウナ關係デ幾ラカ細イモノヲ使
ツタト云フコトハアルカト存ジマス、併シ
ナガラ今加藤サンガ御指摘ニナリマシタヤ
ウニ、是ガ爲ニ災害ヲ發生致シマシタラ大
變ナコトデアリマス、大體工作物ノ設置其
ノ他ニ付キマシテハ、鑛山監督局デ見テ居
ルノデアリマシテ、特ニ危ツカシイモノハ
使ハシテ居ラナイ筈デゴザイマス、併シナ
ガラサウ云フ點ニ付キマシテハ、尙ホ今後十
分注意ヲ致サセルコトニ致シマス

○加藤委員 地下資源ノ開發ニ付キマシテ
ハ、十分ナル調査ガ必要デアルト思フノデ
アリマス、今日ノ我國ニ於キマスル地下資
源ノ開發ノ狀態ヲ見テ居リマス、先ツ鑛
物ノ調査ヲ致シマスニ付キマシテモ、政府
ガ自ラ手ヲ下シテ、積極的ナル大規模ナ調査
ヲスルト云フヤウナコトガ殆ドナイヤウデ
アリマス、概ネ所謂山師ト申シマスガ、サ
ウ云フ種類ノ人ガ草鞋履キデ辨當ヲ腰ニ下
ゲテ山ノ中ヲ駆廻ツテ探シテ居ルト云フヤ
ウナヤリ方デアリマシテ、私ハ此ノ日本ノ
國土ノ中ニ埋藏サレテ居ル所ノ地下資源ノ
開發ト云フ點ニ付キマシテ、甚ダ不十分デ
アルト思ヒマス、私ハ此ノ點ニ付キマシテ、
政府ガモツト積極的ナ大規模ナ調査方針ヲ
執ラレル必要ガアルノデハナイカト思フノ
デアリマス、相當ノ費用ヲ見積ツテ、調査
團ヲ派遣セラレテ調査サレタナラバ、モツ

ト多クノ資源ガ發見サレハナイカト
思フノデアリマス、例ヘバ岐阜縣ノ飛驒ノ
庄川流域地方ハ、昔カラ産金地帯トシテ有
名ナ地方デアアルデアリマス、勿論現在ニ
於キマシテモ、此ノ地方ハ多クノ鑛山業者
ガ入りマシテ色々ト調査ヲシ、又試掘權等
モ申請サレテ居ルノデゴザイマスルガ、マ
ダ大規模ト開發ガ行ハレテ居ラナイノデア
リマス、今日産金ト云フ問題ニ付キマシテ、
政府ハ勿論相當獎勵方針モ執ツテ居ルノデ
アリマスルガ、斯ウ云フ地方ニ對シマシテ
ハ、只今私ガ申シマシタヤウニ、大調査團
ヲ政府ガ派遣セラレマシテ、専門的ナ技術
ヲ以テ其ノ調査ヲシ、開發ヲサレル必要ガ
アリハシナイカト思フノデアリマス、是ハ
ホソノ一例デアリマスガ、今後サウ云フ御
方針ヲ御執リニナル意思ガアルカドウカト
云フ點ヲ承ツテ置キタイト思ヒマス

○小金政府委員 地下資源ノ開發ニハ調査
ガ基礎デアリマシテ、此ノ調査ヲ出來ルダ
ケ普遍的ニ且ツ詳シクスルコトハ、國家ト
シテドウシテモ必要ナコトデアリマス、之
ヲ國家機關トシテ今計畫致シテ居リマス
ハ、商工省ノ地質調査所ノ職員ヲ増シマシ
テ、地質調査ヲ成ベク速ニ進メタイト考ヘ
テ居リマス、是ハ昭和十五年度ノ豫算ニ於
キマシテモ、地下資源調査ノ爲ノ地質調査
ハ、經費ノ増加ヲ更ニ昨年度ニ加ヘテ増加
シテ戴イテ居リマス、尙ホ鑛山監督局ノ技
術者ノ陣營モ亦昭和十五年度ニ於キマシテ
ハ、相當擴充シテ戴イテ居リマス、唯是等
ノ地質調査班トカ、其ノ他ノ鑛物調査隊ヲ
編成シテ隨時派遣スルト云フヤウナ計畫ニ
付キマシテハ、今急激ニハ其ノ通りノコト
ヲ實行スル譯ニハ行カスト考ヘテ居リマス

ガ、御趣旨ヲ能ク體シマシテ、調査團ガ宜
イカ、或ハ調査員ガ宜イカ、出來ルダケ其
ノ需メニ應ジ、又コチカラ必要ニ應ジテ
出掛ケテ行キタイト思ヒマス、地質調査等
ニ付キマシテハ、職員ヲ相當増シテ居ルノ
デアリマスガ、是ハ支那大陸ノ調査ト云フ
ヤウナコトモアツテ、ソレヲ含メタ意味ノ
大キナ調査ヲ今計畫シテ居ルノデアリマス
○岡野委員 一寸關聯シテ：只今加藤君
ヨリ御尋ニナリマシタ地質調査所ト云フ
カ、研究所ト云フカ、職員ヲ出シテ居ルト
云フ御話デアリマス、ソコデ問題ハ、加藤
君ニ致サレマシテモ、今日マダ多少ヤツテ
居ラレコトハ御承知デアラウト思フ、唯
其ノ點ヲ徹底サシテ貫ヒタイト云フ御希望
デアラウト思フ、就キマシテハ、御話ニ依
リマス、昨年ヨリ今年ハ豫算ノ餘計増額
シテ貫ツテ居ルト云フコトデスカラ、昨年
ハ幾ラ、今年ノ増額ハ幾ラト云フ數字ガ分
ツテ居レバ御答願ヒタイト思ヒマス

○小金政府委員 今直グ調べ後程御答致
シマス
○瀧澤委員 一寸一言：先達テ私御答ヲ
得マシテ一應諒承シタノデスガ、今モ其ノ
御話ガアリマシタノデ、序ニ更ニ私ノ考ヲ
申上ゲ、サウシテ御考ヲ伺ヒタイト思ヒマ
スコトハ、十五年度ノ鑛山監督局ノ豫算ハ、
大正七八年頃ニ比ベテ殆ド倍ニナツテ居ル
ト云フ御話デアリマス、相當費用ヲ増シテ
働カセルヤウニシヨウト云フ御答辯モ得テ
居タノデアリマスシ、今日モソレト關聯シ
タ御問ガ加藤サンカラアツタカト思ヒマス
ノデ、更ニ此ノ際申上ゲテ置キタイコトハ、
地方ノ鑛山監督局ニ適當ナ人ヲ得ナイト云
フコトダラウト私ハ思ツテ居リマス、商工

省ノ本省ニ於キマシテハ、色々局課ガ殖エ
マシテ、アノ中ニ居ラレル人ハ非常ニ早ク
出世サレテ居ルヤウニ見エマスガ、地方ノ
鑛山監督局ニ行クト、殆ンド今マデ釘付ノ
ヤウニサレテ居リ、尙ホ所長トナルベキ人
ナドモ、地方ニ居ツタ課長ガ所長ニナルコ
トハ稀デ、多クハ中央カラ行カレルヤウナ
ノガ多イカラ、地方ノ人ガ出世スル途ガ非
常ニ塞ガレテ居ルヤウニ私ハ見テ居リマス、
上ノ人ガサウデアリマスカラ、其ノ下ニ働
イテ居ル人モ何年モ何年モ技手ナラ技手
デ、技師ノ師ノ字ニ變ヘルコトデスラ、商
工省ハ、地方鑛山監督局ニ於テハ東京本省
ノ場合ヨリ非常ニ喧シイコト私ハ信ジテ
居ル、隨テ良イ人ヲ地方ノ鑛山監督局ニ得
ルコトガ困難デアル、費用モ少イ、人モ得
ラレナイ結果、吾々ガ希望シテ居ル指導獎
勵ノ任ニ當ルト云フコトガ非常ニ缺ケテ居
ル爲ニ、先程モ色々御話ガアリマシタケレ
ドモ、何カ處理サレル件數ナドモ非常ニ少
イト云フコトモ、其ノ費用ニ缺ケテ居ル結果
ダラウト私ハ思ツテ居ル、其ノ費用ガ來年
度ハ非常ニ多ク取ツテアルト仰セニナリマ
シテモ、私ハ本省ノ費用ノ如ク多クナク、
又本省ノ人達ノ如キ早サヲ以テ役人ガ上ニ
上ルコトガ出來ナイト云フヤウナコトガ非
常ニ缺陷デハナカラウカト私ハ承知シテ居
リマス、ソレデ此ノ間モ御答辯ヲ得マシタ
ケレドモ、尙ホ更ニ此ノ人ノ強化ヲ圖ルト
云フコトガナケレバ、此ノ法律ヲ御作リニ
ナリマシテモ、是ダケデハドウシタツテ増
産ナドハ出來ヤシマセス、是等ノ設備ヲ十
分ニナサイマシテ、調査ヲ十分ニナサル、
商工省デナサルト云フコトモ必要ナル事柄
デアリマスケレドモ、民間ノ人ガ命懸ケデ

身上ヲ棒ニ振ツテ仕事ヲ見付ケテ行ク、是
等ノ人ヲ能ク指導スル、サウ云フコトニ付
テ先般モ御考伺ヒマシタガ、之ヲ強化シテ
戴キタイ、此ノ場合ニ於テ更ニ再ビ申上ゲ
テ、御考ヲ伺ツテ置キマス
○小金政府委員 鑛山行政ニ關シマシテ、
中央偏重、地方輕視ト云フコトガ起ラナイ
ヤウニ、殊ニ注意ヲ致シテ居リマス、大變
御同情アル御言葉ヲ戴キマシタガ、地方ノ
鑛山監督局ノ職員ノ給與等ニ關シマシテ
ハ、殊ニ下級技術者ト云フヤウナ者ニ付キ
マシテハ、特ニ留意致シマス
ソレカラ尙ホ本省トノ人事ノ交流等ニ付
キマシテモ、餘リニ是ガ頻繁ニ迭リマス、
却テ弊害ヲ生ジマスルシ、餘リニ長ク膠著
狀態ヲ呈シマスルト、是亦弊害ヲ來シマス
ノデ、此ノ點ニ付キマシテハ出來ルダケ適
材適所主義ノ見地カラ、御指摘ニナリマシ
タヤウナ弊害ノ起ラナイヤウニ十分注意ヲ
致シタイト存ジマス

○櫻井委員長 次會ノ開會ハ明後四日午後
二時ヨリ開會致シマス本日ハ是ニテ散會致
シマス
午後三時四十三分散會